臺灣日日新報

本日八頁

發行兼編輯人 臺北市榮町 臺灣日日新報社

本紙定價 一部五錢 一ヶ月金壹圓 ... 廣告料 ... 振替口座 ... 電話 ...

商業登記公告
... 株式會社 ... 支店 ... 臺北地方法院 ...

株式名義書換停止公告
... 日本拓殖株式會社

星印 御指命 印刷所へ

臺灣の各位には御便宜を圖ります
鈴江特許法律事務所
東京市小石川區江戸川町壹
電話 小石川 一六六四・一六四六
所長 辨理士 鈴江武彦 ...

ハゴイタデ グリコ コチコチ

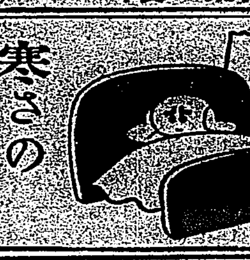
因大阪商船出帆 基隆
門司・神戸行 ... 丸 ... 月 ... 日 ... 時發

巨近海郵船出帆 基隆
... 丸 ...

回辰馬汽船出帆
白羽丸 ... 染殿丸 ...

国大連汽船出帆 基隆
山東丸 ... 代理 ... 丸一組

医専棒狀(半分計)
仁丹の體溫計
寒さの要心にまづ此の一本
本大阪 仁丹本舗 森下博藥房



ぜんそくにアストマン

コリや疲れや痛みに最も良く効く

東京麻布 渡邊翔鶴藥房

濕布に優る エキホス
感冒・肺炎 肋(腹)膜炎・神經痛
エキホスの貼布は最も合理的なる新療法として推奨せられ總ての炎症疾患に用ふれば、消炎、鎭痛、滲出液吸收の諸作用を營み、患者に爽快の感を與へて治癒に赴かしむ。液狀濕布の如き不便と不快感なく、用法また簡便にして副作用なく看護者の手數を省き得らる。

御注意 近時類似粗惡品多數あり必ずエキホスと御指名希ふ。

包裝 一〇〇瓦 二五〇瓦 五〇〇瓦 一キロ瓦 全國各藥店にあり

發賣元 武田長兵衞商店 塩野義商店
製造元 二合名會社 大阪市東區道修町

●頭のタガは毎日ゆるむ、朝ノーシンでより戻せ●

ハッピー印マスカットワイン (純良葡萄酒)
御進物に
滋養強壮
産前産後の滋養
補血強壮 疲勞恢復 天然の味覺 絶對人工着色なし

釀造元 大阪 外山貞三郎商店

皮膚病に アスター

止血劑 トロムボゲン
本劑は凝血促進作用著明なる脾臟に肺臟組織を添加し更に顯著に奏効する多價製劑 服用容易各科に賞用せらる
「止血の治療法」申込無代進呈
内服用液劑 五瓦 五本入一函 一、二〇〇 五瓦 五十本入一函 一七・〇〇

發賣元 友田合資會社 吉友商店 大阪東區道修町 東京日本橋本町
T19

文藝春秋 オール讀物 二月特輯號
雜誌界の太陽・新春明朗篇揃ひ☆五十錢

特輯グラビア 文壇蓋技名優競演集
わしは百萬長者 麻生豊
オメデタ昇氏 清水崑

時代大衆傑作小説

死なぬ伊織 大佛次郎
大佛氏が作風に一新紀元を劃すべく執筆の野心的傑作 文壇注視の的

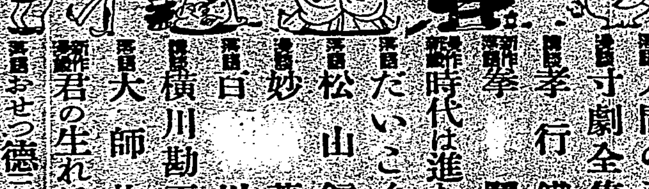
新興キネマ映畫化 女優哀史 國境の町 岡田八千代

日本武將譚 加藤清正 菊池寛
若れば鬼神も怖れ笑へば幼兒もなつく典型的武人の面目躍如

●大好評！ 連載小說！
風流深川唄 川口松太郎
開花ちりめん圖繪 大谷義彦
醫者と坊主 北村小松
船窓閑話 殘酷すぎる話 長與善郎
衛生 腹痛と嘔吐(の話) 木村力男
(紳士淑女の) 謠曲心得帖 櫻間道雄
早春の旅 (温泉の好適地と新スキー場)

●受賞者當選作 雪の夜の出來事●
妻は生きてゐた？ 相良武雄
その夜限りの命 川地春雄
敗慘の遺書 柳田岩夫
その面影 中村秀次
倚炎火事 稻田鐵男

特輯 ユーモア傑作小說四人集
南扇樂屋噺 徳川夢聲
就職武者修行 小林正
スポーツ大學 辰野九紫
募金女學校 伊馬鵜平

誌上寄席大會

人間の子 桂小春團治
寸劇全集 古川綠波
孝行鐵 神田伯龍
時代は進む 春風亭柳橋
たいこ 三笑亭可樂
松山鏡 三遊亭圓生
妙藥 松井翠聲
横川勘平 蝶花樓馬樂
大師杵 一龍齋貞山
君の生れは 三遊亭金馬
おせつ德三郎 柳家小さん

新人力作 探偵小說 ポストの中の手紙 木々高太郎
錢形平次捕物控 人形の誘惑 野村胡堂
情熱地獄 山窩奇譚 丹澤山悲炎記 三角寛

堂々百枚 讀切長篇 親分子分 長谷川伸
俠氣と弱氣の襷に泣く男一匹、新春の甚界に長谷川氏が投じた股旅物の逸品

出て居ても新人が歩み寄った問題のです！

文藝春秋社發行

今議會は兩院を通じ 緊張せる論戰展開か

人權蹂躪、爆彈動議の跡仕末等々 各黨は第一戰に闘士を送る

【東京十三日發】休會明け第六十七通常議會は愈々來る二十一日より貴衆兩院とも一齊に開會されるが同日貴族院は午前十時より本會議を開き、岡田首相の施政方針演說、次で廣田外相の外交方針演說あり終つて直ちに國務大臣の演說に對する質疑に入る、衆議院は午後一時開會、岡田首相、廣田外相等は貴族院において試みたると同様の演說を爲す外高橋藏相の財政演說次で質問戰に入る順序である、現內閣は既に臨時議會に於いて最初の試練を經過したるも政友會の爆彈動議の跡仕末問題が今議會の暗礁として殘存して居り、これが善處方策に關して政府政友兩間に種々微妙な動きがあり、政友會首腦部は昨今政府を牽制しつつこれが對應方に付き腐心し政友會、民政黨、國民同盟は夫々議會再開前日までに黨大會を開催して新陣容を整備することとなつてゐるが、大體再開劈頭の第一戰に起つ先陣は政友會では島田俊雄、民政黨では櫻內幸雄、國同では山道襄一氏等が確定的で、第一陣以下の登壇者は追つて各黨首腦部において銓衡決定されることになつてゐる、而して今議會論戰の主題としては國防豫算と農業費の均衡調整、人權蹂躪、爆彈動議跡仕末、臨時利得稅の諸問題其他が掲げられて居り兩院を通じ相當緊張せる論戰が展開されるものと豫想されてゐる

政友不當な態度なら 斷乎議會を解散せよ

緊急の豫算は臨時議會に 軍部首腦部の意向

【東京十三日發】休會明け第六十七議會は爆彈動議に對する政友會の態度如何に依つて議會は再び解散の危機に瀕せんとするので同問題の成行きは頗る注目されて居るが、通常議會の解散に關しては軍部が非常時緊急豫算の成立を望む關係上強く反對するであらうと觀られてゐるが併し右に對する陸軍首腦部當局の意向は次の如く寧ろ解散を要望して居る即ち休會明け議會は爆彈動議に對する政友會の態度如何に依つて政府は解散を斷行せざるを得ないのでこれに對する政治工作を進めてゐるが、政黨出身閣僚は現在の所何れも解散回避を望んでゐるやうである、併し陸軍側としては政友會が再び不當の態度を執つて來る場合は議會を解散する事に何等反對でない、解散されれば緊要を要する經費は本年度實行豫算に依るか、或は臨時議會に於て緊要豫算を仰げば何等差支へはない、併し海軍側は若干增艦計畫に遲延を來すと云はれる、斯る場合海軍側としても先輩たる岡田首相を支援する上から反對する如き事は考へられず、今日の場合議會は何回でも解散して議會の刷新を期し政界の廓正を計る事が國家の爲め望ましいとし陸軍としては寧ろ積極的に解散を希望してゐる

十五日滿場一致で 閣議通過は確實

首相には事前に諒解あり 各府縣に經濟部の創設

【東京十三日發】後藤內相は目下の行詰れる地方農村經濟の根本的更生を企圖する爲ここに地方制度の大改正を行ひ新に知事の下に經濟部長を新設する事としたがこれは既に政府部內においては岡田首相と事前の諒解を經てゐたものであるが其他農林商工兩當局に對しても夫々積極的な支持を受けてゐた從つて來る十五日の定例閣議に對し右經濟部新設案が附議されれば滿場一致を以て閣議を通過する事は全く確定的である、而內相は取敢ず右經濟部長は地方事務官の兼職を以て實行する方針を決めてゐる故十五日の閣議の承認を得れば即時實行に着手すべく斯くて我國地方經濟の更生は合理化に強化されるものとし各方面から多大の期待を以て迎へられてゐる

民政黨委員會

【東京十三日發】民政黨では來る議會對策に關し十三日午後三時から特別委員、政民政策協定委員、政務調査會役員連合の總務、黨務會長等參合會を開き意見交換の結果政策協定委員に一任することに決定した、右協定委員は十四日午後二時本部に會合本案の取扱ひ方に付き協議の上その結果を待つて政友會と政策協定を如何に具體化するか等に付き適當なる方策を講ずることとし同七時散會した

期待は早計 政友會の意向

【東京十三日發】內務省の經濟部新設に關し岡田政友會總務は左の如く語つた

內務省で經濟部新設が發表されたがこの發表のみでは充分意旨のある所が諒解出來ぬ、相變らず政府自己の確信搗頁を直ちに實行することをおそれて徒らに形態の末に捉はれてゐる樣に見える、農村更生に付いては內閣自身の大方針が確定せぬ以上區々たる經濟部の設置に依つて何等の效果なきは明瞭である

適當な施設 その運用と人選が問題 貴族院の意向

【東京十三日發】經濟部の新設に關し貴族院側の意向を綜合すれば左の如くである

經濟部新設は多年の懸案であつて愈々複雜多岐ならんとする地方農村事情の對應策としては適當と考へる、然しながら要はその運用と人にあるから當局はこの點に最大の關心を持たねばならぬ、時恰も地方官大更迭を決行せんとする折柄この改革を斷行せんとすることは一面行詰つた人事行政を打開せんとする意圖あるであらうが人選は總花的に陷ることを戒心せねばならぬ

大藏省も贊成

【東京十三日發】後藤內相の經濟部新設案に關し法制局では同案は地方長官官制で從來の書記官二名が一名增員することに止まり經費の增額も豫算內で遣り繰り出來るものであるとの見解の下に樞密院に御諮詢の必要なしとして居り大藏省も諒解を與へてゐるので十五日の閣議で可決されれば直ちに實施し得るもので政府としては地方長官異動に伴ふ部長級の異動と共に同時に經濟部長を任命する方針である

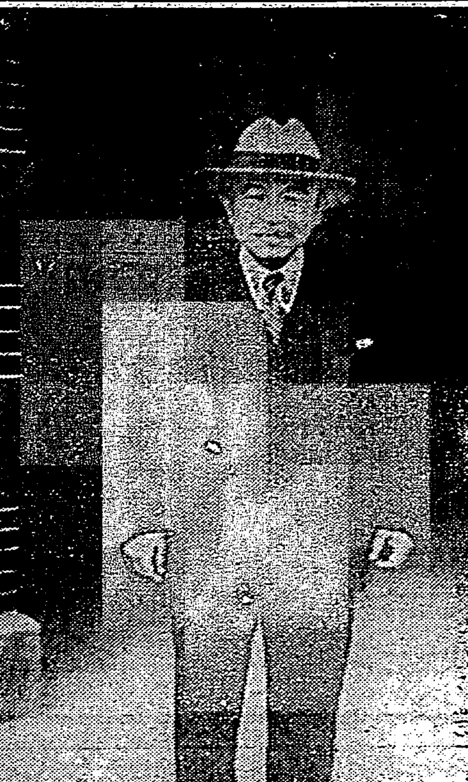
岡田首相がけふ 園公と重大會見

會談の結果は對議會策に現はれんと各方面で注視

【東京十三日發】岡田首相は西園寺公訪問のため十三日午後三時東京驛發同五時四十九分興津驛着直ちに自動車で興津水口屋旅館に入つたが、十四日午前九時半坐漁莊に西園寺公と重大會見をなすと共にワシントン條約廢棄通告斷行を前とする內外非常時局に處すべき政府今後の方針を詳細に述べ特に重臣會議に對する首相の搗頁を表明して西園寺公の諒解を求める筈で、議會休會明けを前に政局が微妙に動きつつある折柄首相と西園寺公との會見の結果は政府の對議會策にも少なからぬ

影響を 持つものとして會談內容については各方面から頗る注目されてゐる、即ち議會政黨復歸に關しては西園寺公と首相の搗頁が全く一致してゐるだけに會談の結果は政府の對議會策の上に必ずや具體的形をとつて現はれるべく、首相が其の政治的態度を愈々鮮明にした後議會解散の可否、新黨運動に關し何等かのヒントを西園寺公より受けた上之等の問題に對する首相の

決意を 固めるに至るものと見られるので、岡田首相が西園寺公訪問後對政黨關係において如何なる態度を表明するに至るかは首相が今日まで極めて率直に三巴の表を持して來ただけに政界各方面より非常に興味をもつて見られてゐる



地方長官異動の 最後的の協議

內務首腦部が

【東京十三日發】地方長官大異動に關し丹羽次官、唐澤警保局長等內務首腦部は十三日午前十一時より丸の內會館において銓衡の最後的協議を爲し前後二時間餘に亙り協議の結果大體異動の具體案を得たので午後二時半內相官邸に後藤內相を訪問最後的協議を爲した

三府廿數縣の 廣範圍異動 各方面で驚愕

【東京十三日發】地方長官異動の前哨戰、地方長官大異動に關する最後的協議は十三日午後二時半より內相官邸で後藤內相、丹羽次官等參議のもとに午後五時四十分まで行はれた結果大體の異動を決定した

十五日の定例閣議に付議し正式決定の上直ちに發表されるものであるが今回の異動は實に三府二十數縣の廣範圍に亙るもので蓋し今回の如く一時に官界の大異動を見るは陸海軍の定期異動、司法官の異動以外に餘り例を見ぬ所で各方面では後藤內相の大膽な遣り口に驚愕してゐる

地方長官異動內定

生駒局長は知事に轉出 十五日閣議上程

【東京十三日發】地方長官異動は大體左の如く決定したが十五日の定例閣議上程までには多少の變更は免れぬ

任東京府知事 神奈川縣知事 横山助成
任京都府知事 內務省神社局長 石田馨
任大阪府知事 長崎縣知事 鈴木信太郎
任兵庫縣知事 廣島縣知事 湯澤三千男
任長崎縣知事 社會局社會部長 富田愛次郎
任新潟縣知事 拓務省管理局長 生駒高常
任神奈川縣知事 熊本縣知事 鈴木敬一
任熊本縣知事 高知縣知事 坂間棟治
任鹿兒島縣知事 沖繩縣知事 井野次郎
任靜岡縣知事 三重縣知事 早川三郎
任秋田縣知事 地方局財務課長 大村清一
任岐阜縣知事 靜岡縣知事 田中廣太郎
任廣島縣知事 茨城縣知事 阿部嘉七
任社會局社會部長 奈良縣知事 兒玉政介
任大分縣知事 北海道土木部長 泊武治
任鳥取縣知事 大阪府內務部長 土岐銀次郎
任內務省神社局長 內務省人事課長 挾間茂
任香川縣知事 島根縣知事 [illegible]正樹

長岡全權一行 無事臺北著

盛大な出迎へをうけ 直に臺灣神社參拜

長岡全權一行は十三日午後三時五十五分臺北著、停車場には寺內軍司令官、平塚總務長官、桑木參謀長、田端警務局長、野口知事、松岡市尹其他官民多數出迎へたが長岡氏は一々丁寧に挨拶して驛の貴賓室に少憩後臺灣神社に參拜し中川總督を官邸に訪問挨拶をなし鐵道ホテルに入つた(寫眞は臺北停車場前の長岡全權)

總督官邸で 歡迎宴

全權を主賓に

十三日午後臺北に來著した長岡春一氏等一行三名は同夜六時より中川總督に招待され官邸に於て歡迎の晚餐會が盛大に開かれ主客間に日蘭會商に言及する感談が交され歡を盡し八時過ぎ散會したが、當夜招待されし人々は次の如くであつた

長岡代表、小林、三好兩隨員、陪賓寺內軍司令官、福田守備隊司令官、土橋高級參謀、飛松、平野兩副官、桑木參謀長、上野高級副官、沼田憲兵隊長、平塚總務長官、各局長、交通局總長、專賣局長、遞信部長、川村審議室長代理山本事務官、野口臺北州知事、文書課長、越村秘書官、三好德三郎、河村本社長、松木電力社長、吉田臺銀副頭取、安保弁護士、明治製糖役員野辭の諸氏

高雄發北上

【高雄電話】長岡帝國全權大使一行は十二日歸國の第一夜を高雄に明し十三日午前八時十分高雄驛發急行にて西澤知事を始め主なる官民多數の見送り裡に北上した

車窓から 見た臺灣觀 長岡代表が語る

長岡大使は十三日午後の急行で臺北に著くと直ぐ總督、長官、軍司令官を訪問し軍司令官邸では何よりの好物の酒、しかも八ケ年振りに吉野彩の香り高い飛香を勸められてつい五六杯を傾け顏色をほんのりと櫻色に染めてホテルに入つたのは五時半分だつた、六時から總督官邸の歡迎會があるのにとの記者の請ひを容れて語る

見ることは高雄で盡きたから別段何もない、ジャワから來ると大變淋しい氏、何酒豪だと？それは評判だけだ、今軍司令官の所で勸められて五六杯やつた所がいい氣持になつた、これぢや今晚三度招待されて堪りさうもない、臺灣は初めてで車窓から風光を皆見したがジャワでは何處に行つても製糖工場の煙突から少しの煙も出て居らず廢墟の觀があつたが臺灣は盛んに出て眞に賑やかなものだ

と感慨深長の感想を述べた、同夜は總督の官邸における招宴を終へて二次會には糖業關係者の招きがありそれが終つて寺內軍司令官、三長後夫氏等の山口縣人會に望み流石に霞ケ關の酒仙振りを發揮した

全權を招待 糖業聯合會で

糖業聯合會臺灣支部では十三日高雄より來北した長岡代表一行を同夜招待歡談をなしたが同會各社の代表者は來北に際し長岡全權一行と同車し午後五時より臺北鐵道ホテルで文部例會を開き懇談すると云ふ事になつた

對岸廈門は 金融大恐慌

一日一行の割で中小銀行閉鎖 建源錢莊も倒壞す

【廈門十二日發聯合】現銀の流出及び國內死藏の爲金融の逼迫を告げ支那諸銀行の閉鎖續出し中でも當地で最古最大の信用を誇つてゐた建源錢莊は遂に一兩日前に閉鎖した、今や最新式經營の隆盛を誇つてゐた廈門商業銀行も危險に瀕し其の他、中、小銀行は一日一行の割で倒壞し混亂狀態にあり在留民は愼重に警戒中である

キング氏提出の決議案は關知せず ハル長官が言明

【ワシントン十二日發電通】ハル國務長官は十二日記者に對し上院議員キング氏提出の日本の對滿政策調査決議案は全然關知せずと言明した

支那人送還問題

【上海十二日發電通】十二日南京より來滬した國民政府外交部次長唐有壬氏は在日支那人の本國送還問題に關し左の談話を發表した

我方の第一回目の抗議に對し日本は法律を行使したのみで惡意的追放的でないと回答して來たがその後も追放者絕えず兩國關係上面白からぬ現狀である、依つて我方は更に日本側に抗議すると共に在日支那人の安全を保障する方法を攻究中である

と保障に關する新なる交涉開始を促かした

長官けふ上京 岡田局長も同船

平塚總務長官は既報の如く臺灣出張のため十四日上京する事になつたが臺北驛發は同日午後二時二十八分で基隆發の瑞穗丸にて河合屬を隨へ上京する、尚岡田財務局長も同時に上京する筈

林滿鐵總裁 十四日大連發

【大連十二日發】在滿新機構實施と共に其の進退を注目されてゐる林滿鐵總裁は十四日大連出發東上する事となつたが右東上は滿鐵改組問題にありと云はれてゐるも時節柄頗る注目されてゐる

航空防空費

總額一億六千餘萬圓 愈よ十年度より支出

【東京十三日發】陸軍多年の懸案たる航空、防空兵力整備完備は愈々明年度より實現することとなつたが之は明年度より十四年度まで五ケ年間の繼續支出であつて其の年度割及び總額は左の如くである(單位圓)

十年度	四八、三八〇、八五五
十一年度	三五、〇五〇、〇四六
十二年度	三七、六二二、八七六
十三年度	二六、七七三、七八二
十四年度	二〇、八四九、〇五二
合計	一六八、六六六、六〇一

而右による經常部平年額は二千八十四萬九千五十二圓である

密輸入防止に 支那は血眼

川副稅關長視察談

【高雄電話】廈門廣東視察のため出張中の川副高雄稅關長は十二日未明高雄に入港したが對岸各地に出張中の川副高雄稅關長が同船にて歸任した外廈門大學のア式蹴球部選手一行十四名も來臺した

川副稅關長談

對岸各地の密輸は法外の盛況を極め支那も狼狽して取締つてゐるが物價が非常に高くその反面に於ては密輸入の盛んなることも首肯された各地密輸は

密輸入 取締に大童になり廈門では監視船の外に無線電信室を設置し海岸でも銅貨三ケ所を設け密輸入の密告者に對しては四割の手數料を與へて取締の徹底を期してゐる又廈門では臺灣からの便利屋の密輸を防止せんが爲本年四月一日よりその廈門丸、臺東丸、でりい丸船客は全部上屋內檢査所に收容して取締ることに決定した模樣であるから便利屋にとつては大打擊となる、セメント、砂糖を

專賣品 となし省內に製糖業の助長を策してゐるが生産費が高み省內だけの需要をも充し得ぬ現狀で大部分は香港よりジャワ糖を輸入しこれを廣東省內にて生産した國產糖として上海方面に賣出してゐる爲稅金を徵收される爲糖はどうしても壓倒され勝ちである、尙對岸の經濟界は今尙好轉せず舊正迄に閉店を餘儀なくされる大商店さへ多いだらうと憂慮されてゐる

臺銀支店 落成式

十三日盛大に

【新竹電話】臺銀新竹支店改築落成式は十三日正午より公會堂に於て擧行された、本店より荒木理事、土屋秘書課長來竹、官民側は赤堀知事代理永福部長、三谷高等法院長代理、竹州各郡守、新竹市尹、地元官民及び地元取引關係者約五百名參列、大江支店長の式辭に次ぎ荒木理事起つて

本行支店は明治三十二年十月新竹守と開設し開店以來地方の發展に盡瘁し明治三十九年建築の支店では交通路から遠ざかり八萬圓を投じて新築を計畫し昨年一月工事に着手、無事竣功致しました、建物の外部は銀行建築の本質上質實を旨としたが內部は顧客の出入利用に便なる樣に心を配り和やかな氣分を出す樣に設計した心算であります、本行は昔は官衙式等と言はれましたが今日では顧客本位をモットーとしてゐますので今後更に御指導御援助の上大いに御利用願ひます

と挨拶し河村同行技師の工事報告あつて臨村內務部長は內海知事の祝辭を代讀引續き餘興に入り盛宴を盡し午後一時半終了一同同支店を巡覽して解散した

基隆市民農園で 各種果樹類試植

【基隆電話】業界に報告された基隆附近特殊の天然植物其他果樹花卉栽培を目的として昨年中新設された市內幸町山手の市民農園は開園以來日未だ淺く適確なる成績を擧ぐる迄には至らないが各專門家の指導に基いて相當の前途を認めらるるやうになつた、最近士林園藝試驗場稻垣技師の實查に依つて天候及氣溫等の關係より柑橘類並に其他果樹栽培は有望なりとされ特にレモン、文旦柚等の特殊種類の生育は適確と認められたので此の程試驗場より各種果樹苗數十本の分與を受け同技師指導の下に植付を行ふ事となる筈でその成績は一般に注目されて居る

高雄土曜會の新年宴會

【高雄電話】高雄土曜會では十九日午後六時よりカフェー・マルチカにて例會を兼ね新年宴會を開催するが會員諸氏は中西清七氏宛出缺を通告せられたし

人事

▲竹下豐次氏(臺中州知事)十三日午前十時四十分來旅同伴自動車で日月潭へ(臺中電話)
▲坂口主稅氏(臺南州安平郡)十三日歸府
▲大內恒氏(國際聯盟東北部長)來臺中の所十三日基隆より來船香港經由新嘉坡へ
▲永井清次氏(日糖取締役)十三日來北(鐵道)
▲成原數太郎氏(明治製糖營業部長)十三日來北(同)
▲渡邊德氏(帝國製糖會社總務部長)十三日來北(鐵道)

◇シナチク◇

◇七ケ月を頑張り通した日蘭會商の日本代表長岡春一郎一行は新港から特に臺灣へ立ち寄り主として砂糖生產地としての臺灣を見て歸京することになつたが、之には色々のいきさつもあるやうだ▲揉みに揉んだ日蘭會商で一番困つたのは、瓜哇に不況を持ち來してゐる莫大な砂糖のストックで之を日本が買つて吳れねば日本の品物も買へぬ、さあ買へ、いや買へぬと雙方でゴタゴタした次第だが、結局長岡代表は三年間に或數量の瓜哇糖を買はうといふ切札を出したものだ▲この切札が臺灣の製糖業者に深刻な衝動を與へ、自給自足どころか砂糖を海外へ輸出でもしないと消化し切れぬ程の今日、瓜哇糖を更に買ひ込むなどとは以ての外と大分反對熱もあがり、外務省なんか吠尻を持ち込んだ樣な向もあり、それなら臺灣からの歸途臺灣の砂糖の狀況を視て歸るがよいといふ事になり、長岡代表の臺灣立寄りとなつたものらしい▲そこで糖業者の連中は、長岡さんに砂糖の產地たる臺灣についての認識を大いに此際得て貰ひたいと、高雄でも代表者が出迎へ特に屏東の臺灣製糖をも見て貰ひ臺灣の實情を具に說明もしたやうだが、要は角糖業者達は長岡代表の臺灣立寄りを好機としてウンと糖業者の立場を認いて貰はねば……と力んでゐるやうだ。

官公衙御用
特許昭和式衛生便器(支店長)(募集)
特許老成發式改良便器
公衆衛生上寸時も等閑すべからざる公私便所の新設改造に必要なる便器頒布販賣事業の模倣追隨を許さぬ優良品の販賣
臺北市東門町二八八 電話四五六番 合資會社 臺灣衛生社
支店地域(宜蘭街、斗六街、桃園街、嘉義市、新竹市、臺南市、臺中市、高雄市、清水街、屏東市、彰化市、花蓮港)

◉頭痛 齒痛 はガオガンに限る

一般外科 肛門外科 レントゲン科 本町三寶通り(鹿島商會筋向) (病室完成) 菅野醫院 電話五〇六番
外科 本町三丁目 (入院隨意) 菅沼醫院 電話九五四番
小兒科 京町二丁目五二 (入院隨意) 關屋醫院 電話二六七二番
小兒科 表町一丁目三(中央通り) (入院隨意) 武藤醫院 電話一六五九番
內科 皮膚科 性病科 台北市京町二ノ五二(部通り)(電四六八) (入院隨意) 醫學博士 千本信次 千本醫院
耳鼻 咽喉科 榮町一ノ八 天野醫院 電話二〇一番
小兒科 榮町一丁目六 松山醫院 電話二五四〇番
産科 婦人科 台北市大和町二丁目(壽自動車通) 入院室完備 福田醫院 電話二四九七番
內科 台北市京町二丁目 電話二九九八 (入院室完備) 秋山爲大 秋山內科醫院
皮膚 泌尿 外科 台北市表町寶通り 入院室完備 三根丸醫院 電話二八五五番
産科 婦人科 京町三丁目寶通り (入院隨意) 鶴田醫院 電話二九七番
耳鼻 咽喉科 本町二丁目(博物館横) (入院隨意) 藏田醫院 電話二八七番
眼科專門 台北市表町二ノ八 電話二三〇番 鐵道ホテル前 (入院隨意) 醫學博士 塚原義夫 塚原眼科醫院
外科 皮梅科 本町一丁目 一番瀨醫院 電七八九番

親鸞聖人 (96)

吉川英治作　山村耕花畫

登岳篇

無明（一）

聖主の室で、鈴が鳴つた。役僧のひとりが、執務所の机を離れて、

「お召ですか」

ひざまづくと、帳の陰で、

「範宴をよべ」と、云つた。

「はつ」

「――ここではなく、書の方へ」

「かしこまりました」

聖主の慈圓僧正は、さう云つてから後も、暫らく帳の蔭の机に寄つて、紙屋紙を五、六枚綴ぢてある和歌の草稿に眼をとほしてゐたそれが済むと、何やら消息を書いて、

「待たせたの」

と、縁の方へ眼をやつた。京から使にきた小侍がひとり、板縁に、畏まつてゐたが、

「どう仕りまして」

と、頭を下げた。

「では、これを月輪殿へおわたしいたして、よろしくと、申伝へてください。――慈圓も、令息の後、このとほり、つつがなう暮してゐると」

「はい」

書物と、消息をいただいて、京の使は帰つて行つた。

月輪の關白兼實は、聖主とは、血をわけた兄にあたる人であつて、時折に便りをよこして、便りを求めるのであつた。

慈圓も、關白も、この兄弟は共に和歌の道に長けてゐる。殊に、僧門にあつて貴人の血とオ分にゆたかな慈圓の歌は、當代の名手といはれて、その道の人々から重視に値するものといはれてゐた。

聖主は、使を返すと、そこを立つて中堂の奥殿へ出て行つた。

居間へ呼ばれるなら常の事であるが、表の間に召してとは、何事であらうかと、範宴は、ひろい大書院の中ほどに、小さい膝を、畏まらせて、待つてゐた。

「近う」

と、慈圓は云ふ。

畏る畏る、範宴は、前に出る。そのすがたを、慈圓は、眼の中へ入れてしまひたいやうに、微笑んで見て、

「入壇の事も、まづ、済んだの」

「はい」

「うれしいか」

「わかりません」

「苦しいか」

「いいえ」

「無か」

「有です」

「では、どういふ気がする」

「この山へ、初めて、生れ出たやうな……」

「む。……然し、入壇の戒を授けたからには、お許すでに、一箇の僧として、一山の大德や碩學と伍して行かねばならぬ」

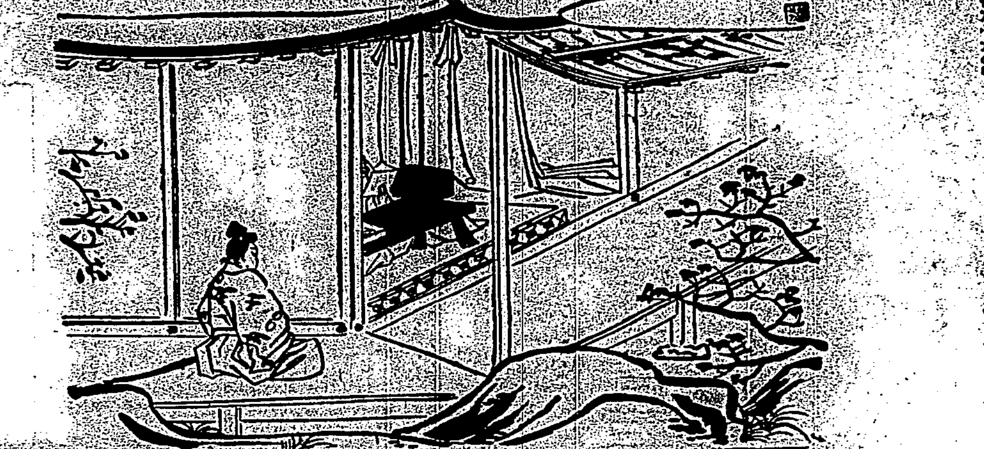
「はい」

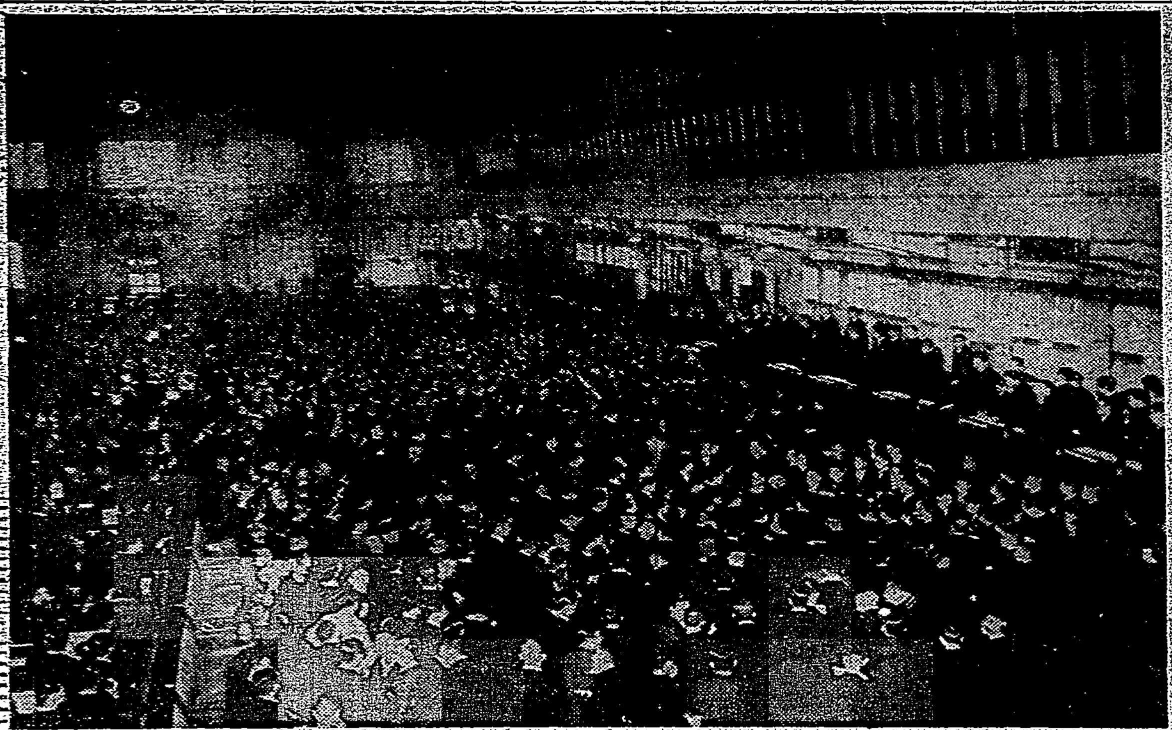
「白髪の僧も、十歳の童僧も、佛のお眼からながめれば、ひとしく、同じ御弟子であり、同じ迷路の人間である」

「はい……」

「わが身を、敵とするか、友とするか。修業はこれからぢや。いつまでも、わしの側にゐては、その辛い苦しみをなめる事ができぬ。わしに、少しでも、寄りかかりが出ては、お許の爲にならぬ。――師を離れて、眞の師に就け。眞の師とは、云ふまでもなく、佛陀でおはす。――さうぢや、東塔の無動寺に入がない。彼処は大納言どのの居られた由緒のある寺。そこへ、今日から、お許を、住持として遣らうと思ふ。……よろしいか」

「……」





株の初立會

新年の景氣の一表徴をなす東株市場は四日午前九時四十五分……の年頭の挨拶についで所謂危機二五年への……景氣のよい手ぶりあつて東株の初立會が行はれた（寫眞は初立會）

「銀と支那……」（下）

世界銀問題の全貌を解剖

正金銀行頭取　兒玉謙次

元來吾人より觀たる支那の金融は外國貿易を通しての開港場に於ける金融を意味する。上海在銀の大部分は支那銀行の手に在りて發券準備である。而して平時金融調節の任に當るものは外國銀行である。即ち金融の緊要資金の需要に應じて外國銀行が銀輸出入の衝に當り以て今日迄抵觸の手段を果して來たのである。然るに前述の如く近來上海在銀が多くのため貸借相場が米國新政策に依り吊り上げられたる銀價と釣合取れざる結果、外國銀行により巨額の銀が輸出せらるるに至つた。之が支那當局者を初め一般民衆に衝動を與へ遂に政府の新施設となつたのであるが、新施設は却つて一般の不償を買ひ益々疑心暗鬼を生ぜしめる結果を齎したのである。

支那銀行と外國銀行との保有銀を對照するに前者にありては一九三四年五月中旬三億二千萬元、十一月中旬三億一千萬元と其間殆ど差異のなきに外國銀行の分は五月中旬二億五千萬元、十一月中旬七千萬元と其間一億八千萬元の減少を示してゐる。即ち此減少が今日の事態を齎したものであるが常態ならば前記の通り外國銀行は資金調節の任に當り不用なれば輸出し入用なれば輸入する次第なるを以て支那銀行の有する銀が右の如く豐富なる以上は最近の銀輸出は然く問題とするに當らぬ筈である、況や銀輸出の一部は貿易尻決濟のため起りたるものとすれば在銀減少の結果自ら輸入品購入の勢ひを緩和するの作用あるにおいてをやである。不幸にして支那の金融機構は開港都市殊に上海を中心とするものなるが故に上海の在銀が減少せる一事を以て其何が故に然るか、又減少の内容實質を能く檢討せずして直ちに政府が對策を講じたる事が却つて今日の不安景氣を醸成したるに非ずやと思考せらるるのである。即ち輸出税を重加すれば他方銀の輸入を減少する事となるのみならず、之に伴つて内地へ銀の退蔵が促進されて輸出が増加すべきは當然の道理である。故に全國的に統一されたる金融機構を有する國家に於てのみ可能である、支那の如き國情を以てし且開港地たる開港都市の複雑なる所に於ては其實行甚だ困難なるはいふ迄もない。近年紙幣の保有する所によれば當局は金融緩和のため新輸入銀再輸出の免税制度を考慮中とのことであるが尚上述の理由により外國銀行をして從來通り銀の輸出入を自由にせしめ金融を自然調節に委せる事支那のため採るべき最善の策であると確信して疑はない。要するに政府の施設に對する一般的不安を除去する事を以て現在の急務とする、若夫れ銀の市價激騰を恐るるならば倫敦銀協定の例に倣ひて當事國政府の新協定をなすも一策であるまいか。畢竟するに昨今の事態は上海における外國銀行が採算上銀を輸出するものの如く銀自體の數字上よりは何等介意するに及ばざるものと見るのである、而して人心安定策として須らく上海に於ける銀行業者が一團となりて協力一致し開港場に於ける金融調節の過渡的實情並に道理を悉く當局に說明し政府の輸出課税制度を速に撤廢せしむる事今日の急務なりと信ずるのである

拓務省が製糖業改善に乘出

佐藤參與官の歸京報告を待つて積極的に活動

【東京十三日發】拓務省では兎角の批評ある製糖會社に對し合理的生産費の引下を求め右實現に伴ふ市價の低下を圖るとともに他面臺灣糖の海外進出の機運を迫るべく目下殖産局において調査研究を進めてゐる、而して生産費の引下に關しては目下製糖資料の蒐集中なるが生産費の算出と密接なる關聯あるものと豫想される原料甘蔗用軌道の敷設問題もこの際土地收用令の改正を斷行して一擧に解決せんとしてゐる、而して右に依る會社の過剰負擔に對しては副産物の奬勵によりカバーせんとし紙工業の奬勵、建築用材工業の奬勵に着眼してゐる、而して拓務省としては昨年末派遣して現地視察せる佐藤參與官が二十一日頃歸京の豫定であるため佐藤參與官の歸任後視察の結果の報告を聽取の上愈々積極的活動に着手する筈である

臺銀保證發行問題

島内二十四實業團體に臺北商工會から協力を求む

臺北商工會では既報の如く臺銀の保證發行限度擴張問題につき帝國の政府要路へ陳情電報を發したが此の保證發行限度擴張の件は島内の實業團體とも協力して大に氣勢を揚げなければならぬとあつて同商工會では島内二十四實業團體宛次の書面を發送しその協力を求めることになつた

一本島金融界年來の念願たる臺銀保證發行限度擴張の件は客年第十七回全島實業大會の決議に依り總督府に請願相成候處然るに帝國新聞の報道する處に依れば大藏省にては發行税率の引下のみ本議會に提議せらるるやに伝聞致候所斯くては我々需要の趣旨を達成し得ざるのみならず却て保證發行限度擴張の時期を延引せしむる結果ともなり島民の齊しく失望する處に有之候就ては此際全島の實業團體に於て夫々所管官廳に陳情する樣努力致度何分議會再開の期日も旬日に迫り居候に付ては別紙の通り大藏拓務兩大臣並に大藏次官拓務局長其他の要路に對し至急電報並に陳情書を提出可致候條全島實業團體と協力して之が貫徹を期し度く御參考迄右電文の寫し相添へ此段得貴意候也　敬具

銑鐵關稅引下運動と政府

【東京十三日發本社特電】大藏省では鋼材業者の銑鐵關稅引下げ運動に對し目下關係業者の利害關係引下げ理由等の研究を重ねてゐるが、問題を國家的見地より重大視し過般來商工省に調査を依頼してゐるので、その報告を待ち近く態度を決定する筈である、而して大藏省では引下げ理由として左の四項が擧げられてゐる

一、銑鐵關稅引上げをなしたる當時に比し鐵價相場は著しく下落し外國銑鐵の輸入不能となり內地銑鐵業者保護の理由を失へること

一、重工業の旺盛なるに基き諸要求激増せることに付ては次の二點より相當考慮を要するものとしてゐる

一、內地銑鐵供給を獨占せる銑鐵共同販賣會社を支持せる日鐵及である

び商工省は關稅の引下げに關し反對せること

一、關稅引下げにより國庫收入の減少となり財政上困難なること

臺灣に對する長岡代表の認識

一層深めて欲しいと糖業者が希望

日糖會商で大に奮闘した長岡代表一行は十三日午後高雄より來北十四日基隆出帆瑞穗丸にて歸京の途に就くこととなつたが、糖業聯合會臺灣支部では一行の勞を多とし過般船中へ無電で歡迎の挨拶を爲し十二日高雄入港の際支部幹事らが本船まで出迎へたが、商各製糖會社の代表者は一行と同列車で十三日來北、一行と會談することになつた、糖業者は此の機會に臺灣の糖業發展と米作との關係其他臺灣に對する長岡代表の認識を一層深めて欲しいといふ希望を抱いてゐる

臺灣鑛業が東部銅山採掘

【花蓮港電話】元臺支廳カシバナン社蕃駐所管内銅鑛區二三三二十七町は臺灣鑛業株式會社の島田專務名義で昨年四月三十日督府當局から採掘認可となつてゐたが、同社では今回愈々採掘作業に決定大草技師外一行八名は一月六日來花七日入山し目下其の準備中である採掘方法は手掘りによる坑道である

米日爲替續落

【ニューヨーク十二日發同盟】昨日反落の米日爲替は十二日更に六仙方續落の二十八弗五十四仙と引けた

米國の銀輸入高

【ワシントン十二日發本社特電】アメリカ國務省は一月四日終の一週間に於ける銀輸入高を左の如く發表した（一月四日に至る一週間の銀輸入高二百六十四萬五百九十五弗、前年同期八十八萬五千二百二十三弗）同右銀輸入高中にはイギリス、メキシコ、支那方面よりの輸入の部も含まれてゐる

新高製糖合併は日糖側にも有利だ

往年の東洋合併とは反對に日糖の內容良化せん

赤司初太郎氏談

十日來臺した赤司初太郎氏は臺灣製腦解散の挨拶の外にさきに昭和製糖が新竹、沙鹿兩製糖を合併して氏が社長に就任した後未だこれらの製糖所を親しく見舞ふ暇もなく又挨拶もしてないので今度は宜蘭、苗栗、沙鹿、竹山、玉井の各製糖所にも立寄ることとなり十六日より新竹を皮切りに順次高雄まで南下し花蓮港、臺東は日程の都合上一寸難しいので重役が代つて挨拶に廻ることになり赤司氏は廿五日出帆の蓬萊丸で歸京の豫定である、尚同氏は往訪の記者に日糖の新高合併內容、其他につき氏の一流の所見を語つた

日糖の新高製糖合併は條件が十對九、新高株主に對する現金の交付まで入れると十對九・五になり如何にも新高に有利のやうであるが日糖に取つても却つて有利である

新高……からの新株であつたから……いばかりか四百萬圓からのキャッシュを持つてゐる、それに今度の合併に際し新高の新株には一株に付五圓宛拂込をなすことになつて居り之が二百餘萬圓、合せて六百萬圓からの現金を持て嫁入りするのだから日糖が新高に交付する株數約一千四十萬圓として差引四百萬圓で買つたと同じである

東洋の

合併の時は昭和二年日糖が東洋製糖を合併した時には社債、負債までも背負はされた、明治製糖は東洋の一部を買つたが、鹽糖林のみを現金で買取つたので買收後內容は悪くならなかつたが、日糖は東洋合併の爲に負債が重くなり一時は內容が低下した、然るに今度の新高合併は質の良い負債のない新高を持參金付で合併するのだから東洋合併の時とは反對に日糖の內容は良化する

主にも新高側株主にも異存はなく合併條件につき相當折衝が行はれて

日糖側の希望たる五對四を十對九まで讓歩し纏まつた次第で此の合併談も或程度まで私に一任されたのであつた、日糖から新高合併と共に私にも重役として入らないかとの交渉を受けたが日糖の重役は營業務に從事する重役であるし嘗て日糖が內外製糖を合併した際にも大株主の私が重役として割込まなかつたやうな譯であるから今回も重役になることはお辭退した、金行二郎君も元日糖系の人であり私ら中途日糖重役を辭任した經緯もあり

合併後

の日糖には入らないことになつたが、秋山常務は現に日糖の重役でもあり日糖から新高製糖に這入つた人だから合併後日糖に戻るは當然である、要するに合併後の日糖には金澤、藤山（九一）の兩常務が居る、新高合併後秋山君が日糖へ常務となれば常務は三人になるわけだが、藤山社長を輔けて眞に大日糖の爲めに働く常務は二人でないかと思ふ（未完）

我石油業法に英米側一致肉薄

近く外務商工が正式交渉

【東京十二日發】石油業法を繞るライ、ソコニー兩英米トラストの態度は非常に硬化し兩者の首腦部は最近上海に會同して對日石油業法に就き一致の歩調を執つて我が政府に迫る事を申合せてゐる一方兩社代表者は上京して兩社代表者來朝の上近く兩社と我が外務、商工兩省との折衝が正式に開始せられる事となつてゐるが、兩者の主張となるべき所は

一、輸入保證

二、消費量を現有勢力以上に認可せざる事

三、ライ、ソコニー兩社が內地に製油所を設置せんとする際政府はこれを認可する契約を結ぶ可し

四、貯油義務、六ヶ月を三ヶ月とすべし

であつて殊に四に對しては從く這これが緩和を期待して居る、右に對し商工省は同法施行前に變更を加へる事は政府の威信上認め得ぬが十月一日よりの實施は多少延期しても良いといふに傾きつつあり、尚この機會に日石、三菱、小倉、日鑛、松方、川崎間に解消した六社協定を再び結成し英米側と一丸となつて貯油緩和の實施を期待して居る

銀問題で何か約束

米國で問題視

【ワシントン十一日發本社特電】支那はアメリカの銀買上げ政策に依る銀價の昂騰之に伴ふ銀の流出に惱まされ、殊にアメリカ政府に對し數次に亘つて抗議的質問を發したこともあつたが、最近アメリカ政府は支那に對し銀價の急激なる騰貴を避ける旨の約束をしたとの噂が頻に傳へられ議會開會中の折柄銀ブロックに一大衝動を與へて居る、ヘル長官は銀に關し米支間に取極めが出來た等と云ふことは何も聞いて居ないと云つて居るが、當の責任者たるモーゲンソー財務長官は否定も肯定も避けて居る爲め疑惑は一層深まり、上院銀上げの實狀調査委の上程に拍車が掛けられさうな形勢がある、尚右につき上院銀ブロックの巨頭連は左の如く語つた

（ホイーラー氏）財務長官が支那へそんな約束をするとは考へ得られない

（マッカラン氏）財務長官は銀買入れを要求して居る法律の精神に從ふことを約束したのだ

（トーマス氏）我々は支那の爲めでなくアメリカの爲めに法律を制定し嘘の樣な事實がありとすれば夫れは大問題だ

商工取引案內

臺北商工會扱

（買入希望）蓮草紙（東京市）茶（神戸市、高知市、靜岡市）乾筍（臭市、樺太大泊）アルテックス（旭川市）各種食料品（朝鮮平安南道）支那茶心商及雜貨醫藥（東京市）積圖瑛釦（朝鮮大田市）商工人名錄（東京市、大阪市、門司市、京都府、陶島縣）

（賣込希望）麻紗（熊本市）陶器原紙（香川縣、岐阜縣）雨傘（岐阜縣）メリヤス（大阪市）醫療器ス揃物（東京市）硝子造日返（東京市）タンス（東京市）電球（神戸市）清涼飲料水（長崎縣）地下足袋（大阪市）各種木材（朝鮮城津港）各種機械工具（名古屋市）茶（濱松市）栗（朝鮮島根）安物ユビワ（久留米市）北海神士鑛（演用國）

（調査依頼）麻袋取扱店（宇和島市）米袋商（朝鮮雄基港）釣具商（大阪市）爆竹花火製造業者（神戸市）理、及結髮業者（別府市）茶業者（名古屋市）諸鳥毛取扱店（大阪市）梅肉エキス製造所（東京市）アイスモナカ木匙（嘉義市）金魚取扱店（花蓮港）鑄物、練絹チユウブ製造所（東京市）織布及染色工場（臺東街）鑄工所（名古屋市）金物商（名古屋市）鐵道購買組合（名古屋市）石炭及コークス商同業組合（橫須賀市）市川式洋傘保持機特許權分讓（福岡縣）

（見本品及型錄）市川式洋傘保持機（山梨縣）電球（神戸市）家具（鳥取市）メダル（東京市）安物ユビワ（久留米市）

國際船主會議

我が業者の態度

【ロンドン十二日發電通】十四日ロンドンに於いて開催される國際船主會議にイギリスが船業者全業組合を組織して競航船に課税すべしとの案を提出するだらうとの說があるが、我國船主側の立場に關して日本郵船會社ロンドン支店長は合同通信記者に左の如く語つた

日本としては國際的に他國船主と協力することは贊成だが、日本の要求に適合せぬ計畫には參加することは出來ぬ、食糧に於いては地理的に日本の立場の獨自のものなる所以を充分說明する積りだ、蓋し日本は極東に於ける唯一の商船國である、且つ過去二年間に於いて四十萬噸を廢棄し二十萬噸を新造せる事實をも各國代表に知らしむる必要がある、然も日本は現在自國の船で足りなくて外國船三千萬噸を傭船して居る實情である

獸肉組合總會

【嘉義電話】嘉義獸肉組合では十一日午後二時市公會堂に第二回組合總會を開き昭和九年中の事業報告並に收支決算を附議したが午後四時から引續き多數の關係者參列の下に盛況裡に挙行した

嵩なかだち

求婚一件一回　要項弐拾錢
其他　一回　要項七拾錢
匿名　倍額

小店員　數名入用　內地人拾五六歲

店員入用　內地人拾六七才以上　保證人を要す

和服仕立

分析用

お腹を減らす

胃腸が弱いと、どんな滋養物も榮養化されません、養分の缺乏は延いて體力の低下となり、病氣には罹り易く、持病のある人は症狀が益々増惡します。

空腹が原因で

……胃腸を患つたと言ふことを聞きません、いつも食べ過ぎ、飲み過ぎが胃腸に過度の負擔を與へ病氣の原因をつくります、が多少の過食過飲に耐へ得るやう平素から胃腸を丈夫にするため『食後にエビオス錠』の服用をお奨めします。

日本の胃腸病は

……世界で有名ですが、これは白米を常食とする關係上、食物中にヴィタミンBが不足するため、胃腸の筋肉が弛んで緊張が無くなり、怠業狀態に陷るからです、從つてこんな症狀に強力なヴィタミンBを含有する麥酒酵母エビオス錠を與へると、再び旺んに活躍を始めます。

食慾が起らない

胃腸筋肉に緊張がなくなると、空腹になつても胃袋が縮まらないから飢餓感が起らず、何を見せても食思が出なくなります。消化劑を用ひると一時的には効きますが、次の食物が入ると又働かなくなります、それを治すため原因療法として食後にエビオス錠の運用が有効です。

お腹が減らない

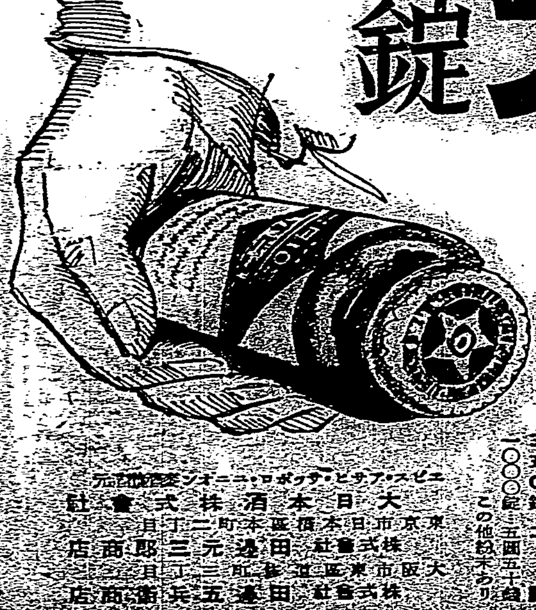
ヴィタミンB分が缺乏すると、腸の蠕動作用が不活潑になります、從つて、食べたものは身につかず、殘滓がお腹に滯つて排泄されないからいつまでも腹が減らない。食後に麥酒酵母エビオス錠を運用すると再び蠕動作用が旺になり滋養分の吸收が良く、通じも自然について來ます

麥酒酵母劑 エビオス錠

病氣知らずの健康體を得るには、先づ『食後にエビオス錠』を實行されて、白米食に缺乏せるヴィタミンBを充分に補給しお腹を減らし、榮養をとつさり吸收さるゝやうおすゝめいたします。

三五〇錠 二圓　一〇〇〇錠 五圓五十錢　この他數種あり

醫學博士遠山椿吉著「酵母劑の正しい認識」と題する小冊子並びに見本は東京田邊商店エビオス部宛で申越次第送呈す



大日本麥酒株式會社

東京市日本橋區本町二丁目　株式會社田邊元三郎商店

大阪市東區道修町三丁目　株式會社田邊五兵衛商店

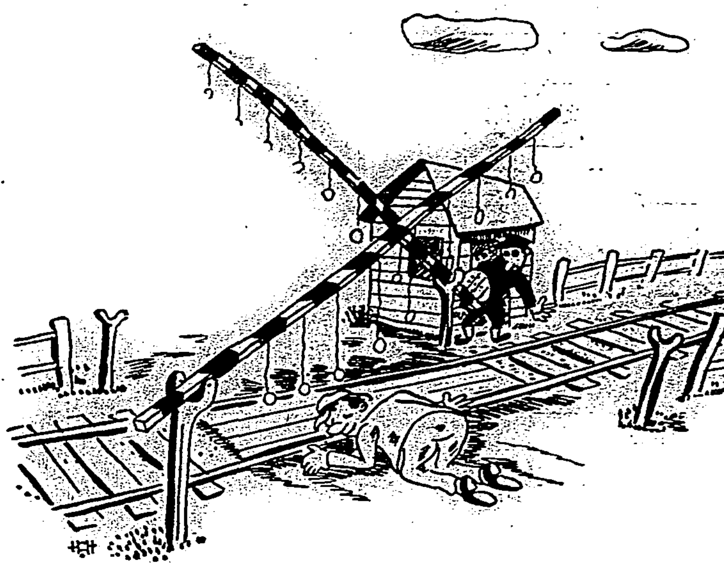
マンガページー

野村幸一(畫)

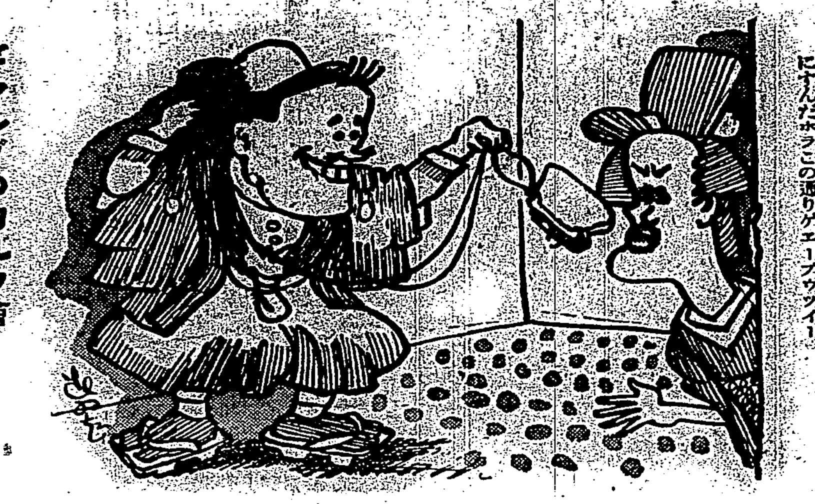
カムフラージュ

「チエッいけねえ大家だ 嬢ちやんすまないけれどオヂサンの頭に墨を塗つておくれ」

神經質の男が踏切を越す時

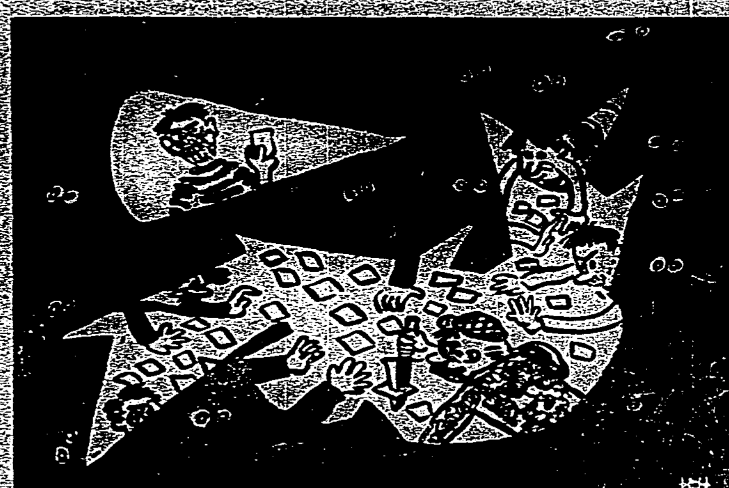


「フフン大丈夫だわい 汽車はまだ來ない様だ」

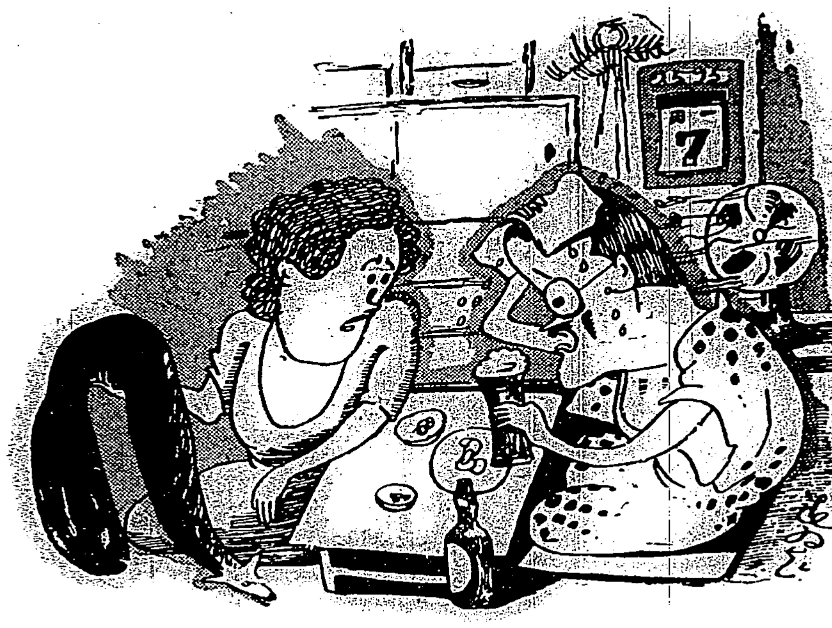


オイッ細君歸つて來たよ安心せい今晩は財布をオッコトさずにすんだホラこの通りゲエープツツイー

ギャングのカルタ會



さすが物凄いですナ「俺が取つたよウつと」

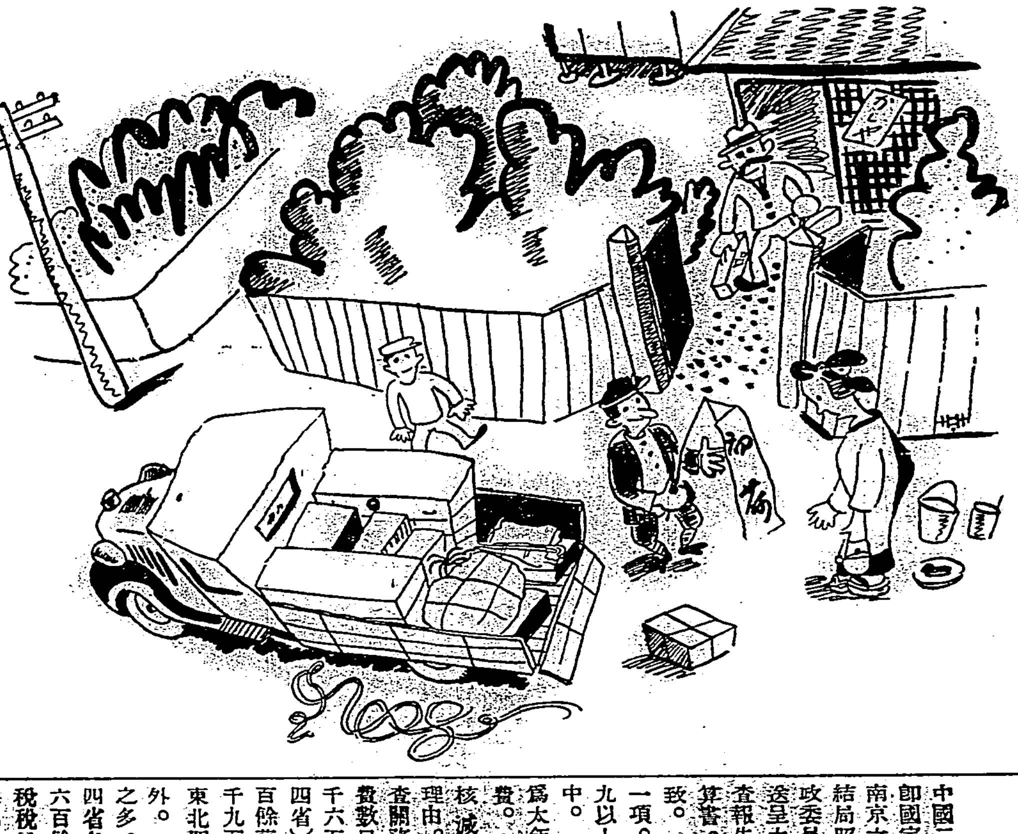


ヘネ子「ネーあんた今歳の正月のやうにから温かくつちや挨拶なんかしていかれやしないぢやないの、こんなくらゐなら狐なんか買はなきやよかつた、ホントにバカにしてるわネー」假氏「バカにしるんぢやない狐の奴執念深く俺等までもバカして貰せようつたのさ」

一目兩全

「お靴はどれですかお探し致しませう」「いや探して頂かなくともすぐ解ります破れてゐますから」

正月の引越



運送屋「奥さんわつしの所はまだ初荷をしませんですからこれを付けさして貰ひます」

新財源

黃明通

松の內大勢に飲みに來られてすつかり豫算超過で窮餘の一策が空罎拂下先づ新財源を得たと云ふもの

井蛙觀海 (22) 廣東の卷

國島水馬

香港より廣東迄水陸何れでもよろしく交通の便がある。汽車は急行で四時間餘りといふ友人の案内にて汽車に乘つてみることにした。クーロンの停車場は乘客連で雜沓切符を改めるよりも荷物の檢査嚴重で出したり入れたりゴッタ返す。此の間を漸く切拔けて車上の人となる。すし、弁當、サンドウイッチ、牛乳、名物マンヂュー、ニーお茶、おちや、ー卜円本なら菓子がプラットホームでプラ賣りする所を車上に平氣で侵入して來て車中を往つ戻りつ呼賣して歩るく。その喧々しさ汽車に黑煙を吐いて走り出さうが平氣で車中に頑張のやうに引きまとうて行く此奴等に油斷がならぬといふ仕末各自一生懸命に手荷物を見守つてゐる。其時突然銃劍を手にせる軍卒が二名現はれ片端しから手にせる新聞類の檢閲が始まつたビツクリシヤツクリ生きた心地もせなかつた。勿論何等の問題なくパスしたが十年位は確かに壽命をちゞめたと思つた

中國廿三年度財政費 臘底總豫算由立法院審議

中國二十三年度財政費。即國家總豫算費。臘底在南京立法院。累開審議會結局照原案通過。該院財政委員會。擬添付意見書送呈中央政府採擇。據審查報告。對原擬歲出總概算書。列支各款。認爲大致。尚無不合。惟財務費一項。佔歲出總額百分之九以上。在中央各項政費中。佔百分之四十五。實爲太鉅。其中關鹽兩稅經費。尤特別龐大。應切實核減。審查時。並列舉理由。略謂(甲)關務費(一)查關務費內海關稅務司經費數目。民十八年不過二千六百萬餘元。(包括東北四省)。十九年增至三千四百餘萬元。二十年增至三千九百餘萬元。本年度除東北四省各關經費未列入外。仍有三千一百餘萬元之多。較十八年包括東北四省各關經費者。仍增加六百餘萬之巨。查現在關稅稅目較前簡單。裁厘後海關稅務司已無須兼辦五十里內之常關事務。徵收經費。理應隨之減少。又東上海及英美日三國物價指數。生活指數與上海對外匯兌市價指數較之十八年落跌。不足持爲增加經費之根據。現東北四省經費亦暫停支假定此照十八年經費減經費八百萬元。祇應列作一千八百萬元。即使因一般職員年工加俸及洋員匯損失津貼等理由而須酌增經費。則增十分之一已敷用。即照十八年度總額增四分之一。應爲二千二百五十餘萬元。與本年度豫算比較。可減少六百二十萬元。(二)關監督公署經費。本年度列二十九目。共七十一萬六千餘元。如將關監督公署裁撤。與稅務司合署辦公。每關視事務之繁簡關監督酌用祕書三人二人或一人平均每關每月約開支一千元。(二十九關每年共約三十五萬元)則原列七十一萬六千餘元之數。可裁減一半。(乙)鹽務費(一)查我國鹽務機關。除稽核總分支各所及收稅局緝私局外。尚有運使公署運副公署。權運局。運銷局。督銷局製驗局等名目。今徵收鹽稅既期稽核所緝私局等專司其事。近年鹽務行政有由稽核機關之各鹽區兼辦者已節省經費不少。假定對此類重疊機關。一律裁撤等。所有徵收鹽稅及其他一切鹽務。均設立統一機關掌理之。並裁撤鹽務署。改設鹽政司。可減二百四十餘萬元。總計關鹽兩費。共可核減三百三十五萬餘元。云云。

屏東信組總代會 改選八理事一監事組長 黨派策動或惹起大波瀾

屏東信用組合總代會。訂來十九日午後一時。開于組合事務所。聞本期業績順調。剩餘金有三萬三百餘圓。今回欲改選理事八名。監事一名。及後任組合長(現組合長小野田氏罹病不起)現有一部組員欲推薦阿久澤胖氏。頻々運動中。一面反對者。亦猛烈策動。故總代會當日之理事改選。或起意外波瀾。亦未可料云。

臺中州調停課 受理件數

臺中州調停課。昭和九年中。民事爭訟受理件數。二千三十九件。其中既完了者。千五百八十九件。取下三百三十七件。不調七十六件。其他四件。未濟三十三件。口頭申請。比前年。增加七十九件。新受事件。比前年。增加百件。成立七成九分云。

彰銀總會 配利年五分

彰化銀行第五十九回定時株主總會。訂來二十五日午前九時半起。將假臺中市民館開催。協議事項。一、昭和九年下半期。財產目錄。貸借對照表。營業報告書。及損益計算書承認之件。二、昭和九年下半期。利益金分配之件。當期純益金十六萬五百圓扣積立。準備。後期繰越等。株主配當金。七萬二千圓(年五分)舊株一株一圓二十五錢。新株六十二錢五厘。

英貨邦債忽然暴落 滿鐵五分利七十磅

倫敦十一日電。英貨邦債至十一日。俄然暴落。國債五分英貨四磅。六分利英貨三磅半。第一回四分利三磅。其他比前日。一般落二磅以上。市債、社債。十九回南滿鐵道五分四磅半。爲七十磅。一磅利。昨日落三磅半。又落內外皆廢。暴落原因如左(甲)高橋藏相。警告滿洲國關係軍事費之報道。視爲重大。(乙)有力會社債。在外國買入。現在資金以上。買入制限之報道。而市場滙兌統制所關之事極度敏感。遂此低落云。

英法兩國 因法首相訪英 益見接觸

巴里十一日電。法國首相外相。月末訪英計畫。蓋府英法接觸。益見確實。海相或者同行。一、議因日本華府條約廢止通告。發生諸問題。一、議法意海軍軍縮方式所關問題。與英國海軍側。十分接觸關日英米豫備會商之成行。親述詳細說明云。

聯盟脫退發生效力 須立善處大方策(下) 臺灣宜參加經濟國策

內臺融和之實現。基于全體主義。以强固精神力。依正義及公平觀念。調整內臺間產業經濟關係。且圖安定。于現在並對將來爲根本問題。次就我國所謂新興產業。近年甚見發展的傾向。生產各部門。相競設備擴張。新設計畫接踵以進。業已充實大多數生產部門需要。有獨占世界市場之盛觀。然一面觀內地農山漁村實狀。遭遇不況。生活受脅威戰慄。而本島則蒙天惠。及人爲得宜。爲近年稀見好況。纖維以堅實行進。洵堪慶賀。而官民尤要緊張戒愼之秋。最後就產業臺灣本年度及將來遂行重要懸案事項。付加一言。以爲喚起官民一般注意。農林業。米穀問題。乃我國最重要案件之一。而集朝野視聽。爰爲進行研究調查在本島對此具體化。調查生產費。調節季節出貨。獎勵貯藏。實施移出入許可制。代作獎勵等。綜合的見地。以圖該問題解決又開始蠶種取締事業。實施森林施業案等。鳳梨罐頭工業。輓近異常勃興既設工場數。多至八十餘而其生產品。不無粗製濫造之害。于是乃促進全島以聯合理運動具體化。至結成一大合同。以低下生產費。品質向上爲目標。于燃料問題。鑑于我國現下情勢。對此解決。爲焦眉急務。經由經濟的。並國際的視角討論。本島由日石及臺灣鑛業之活動。擴大島內油田試掘事業。增大油井深度。此其成否于本島石油界之將來。有至大影響。斯界頗爲注目。他如天然瓦斯之工業原料的新利用法發明。酒精燃料經濟的採取法之考究。其他就金增產問題。于東部地方新鑛區設立。並金瓜石鑛山。最新式金鑛精錬所完成。蔗粕製紙。工業之進出等。本年度工業界多事多端。臺灣始政四十周年紀念博覽會。于本年度諸事業中。堪爲特筆之一大計畫。以此爲契機。對本島產業發展。與內地文化之移入。切望島民一致協力貢獻之也。本島外國貿易。近年頻見入超。爲矯正此逆調。乃到下本島產業之與案事。而商業所年既制定之輸出補償制度。其有待于活潑運用者正爲不少。本年雖爲限定適用于製茶。而將來擴大至鳳梨罐頭帽子等。爲新方面打開準備。多年懸案之地方面所要望設立之產業組合聯合會。已認可之際。可實現組合主義强化。而藉商工會議所法之實施而期待商工業堅實發達之漁業問題。對漁業組合之改正。已著々進行。而上係概觀本年度將實施之事業。而尤痛感產業臺灣責務之重大。鑑于現下內外時局急迫之情勢。須官民一致結果。至祈意也。(完)

硫安會社 籌設於基隆

日本產業。日本人肥。昭和肥料及日肥臺灣販賣店盛進商行四社爲中心。今回謀於基隆設立資本金一千萬圓。年產十萬噸之硫安會社。欲由臺灣電力日月潭發電所購入電力。且向基隆物色敷地數萬坪。外此有力石油關係商。謀製硫安。日石於新竹石油礦區內。求工業地。時値硫安過剩時。惹注目云。

芬園役場 新築工事 按三月末竣工

彰化郡下芬園庄役場。建物爲明治時代之建物。狹隘且腐朽。於執務上。頗感不便。夙議新築。者番確定于舊腰。付競爭入札。目下著手中。竣工期按三月末。總工費萬餘圓。係煉瓦造之平家建。地址在社口附近。交通亦利便云。

保安課陣容充實 著手選擧準備 府內外機構整備

總督府明年度豫算之人件費。爲基于非常時財政方針。臺北市尹之勅任昇格。其他大部分被削除。而經蔵密查定之明年度實現者。在警察關係。爲警務局之專任衞生課長。及地方警視二名。警務官一名中。一名充爲衞生課長者。則爲返還。而保安課陣容充實。以內地有選擧經驗之山本事務官。主爲對該方面。傾注全力而地方警視。因基隆水上署之獨立。任其署長。以外則臺北驛長之副參事。及此次新設外事課長。外事課所屬府事務官一名云

南投 課長巡視

南投郡河內新庶務課長。來任之初。値各街庄豫算查定。至十一日終了。十二日又集課內各係聽取事務。十四日起方爲管內初巡視。其日程與場所如左。一月十四日中寮庄下。龍眼林公。中寮庄役場。中寮公。中寮信組。二坑溪國語講習所。十五日名間庄下。皮子寮公。弓鞋分教場。頂新厝公。國語指導所。名間公。名間庄役場。名間信組。十六日草屯庄下。草屯小。草屯公。中學青年。土城公。新庄公。草屯庄役場。十七日南投街下。營盤公。南投小。南投公。女公。南投街役場。南投信組。

教育實研

南投郡主開。教育實際化研究會。訂來十五日午前八時。於南投小學校。其行事順序。自習。美化作業。朝會。一般授業。研究授業。閉會之辭。研究發表。中食後調查報告。質疑應答。講評。講話。然後閉會。

會事

▲山中岡郡館長。訂來十五日午後三時。在彰化市公會堂。開演國語所開。▲愛國婦人會新竹州中壢郡分會。照恒例來十五日午前八時。在中壢公會堂。開總會。▲釋放者保護事業之臺南保護會。自承辦臺南弘濟會後。主理得人。成績極佳。一年。而受會之保護。歸返正業者。達百三十二名。其間觸法網者。不過四名。以爲見該會成績之一斑。該會。爲宣傳事業精神。定十五日起三日間。於臺南宮古座。聘佐藤天右一行新劇。並開會。

哭くな青春

(97)

三上於菟吉
吉邨二郎畫

良人と妻（その三）

「君、いい加減にしたらどうだい」と、義文は、いくらか、聲を嚴しくして言つた。「そんなに大きな聲でわめいたら家中にひびいてしまふ──女中だつて、書生だつてゐるうちだし、また、となり近所もあるのだよ。」

「となり近所や、うちの人達が何でせう。ぢきにもう、あなたの行は、世間一般に知れてしまふときがあるわ。もう、ジャーナリストの耳には、とうにはいつてゐるのだもの──ただ、あの人たちが、わたしを氣の毒だと思つて、わざと書かずにゐて下さるだけだわ──」

義文は、ますます瞠目せざるを得ない。何ものかが、確はつきりした假相をつかんで、千夜子の耳につたへたものに相違ない──「いつたい、餘計なことをした奴は、誰だ？」

か、彼には、何人が、告げ口をしたのか──と、たづねることが出來なかつた。薄氣味わるかつた。

彼は、泣き崩れた夫人の目を、ただ、嫌惡した。夫人の目の隈の黒さを、嫌惡した瘦せ痩けた頰や色のあせた唇を嫌惡した──ことさら、紗にねちくれた髮を歎くと、しつかり身ぶるひが出るやうな氣がするのだつた。

「君は、誤解してゐるよ──まあゆつくり落ちついて考へるのだね──長く一緒にゐた僕の言葉と、世間のつまらない噂ばなしと、そのどつちを信用したらいいか、考へて見るんだね──」

彼は、だしぬけに、椅子から立ち上つて、

「僕には、いろいろ用事が立てこんでゐるのだよ。君の、そんなわけもわからないことを聽いてゐて上げることは出來ない──」

彼は、書齋の次の間にはいつて行つた。そこには、洋服だんすがあつて、夫人や、女中の手をわづらはさずと、すぐに着更へが出來るやうになつてゐた。

彼が、その方へ行かうとすると夫人が、これも、椅子から飛びあがつて、掴みかかるやうに、良人にからみついて來た。

「あなたは、何といふ方でせう！病氣のわたしを置いてきぼりにして、また、さつきさんなんかの方へ行つてしまはうとなさるのね──」

「いいえ、先刻も言つたではないか──僕は、原稿を、本屋にすぐとどけなければならないのだ──僕の仕事は、男が、一生を賭けてゐるのだよ──」

義文は、振りはらはうとしながら、

「君にだつて、僕がどんなに僕の文學のために苦勞してゐるかわかるだらう──少し愉快な氣持で働かせてくれ給へ。」

夫人はなほもしがみつきつづけた。

「君は、あんまり理不盡だよ！君は、自分の生活だけを守らうとして、僕については少しも考へない。」

彼は、心に嫌惡を感じながら、荒つぽく、千夜子を突きはなして床の上に、ばたりと倒れたには、見かへりもせず、そのまま、隣室へと去つてしまつた。

夫人は、床にうつぶせになつてわつと泣き出さうとして、血の出るほど、唇をかみしめた。

彼女は、はげしく身をふるはせ聲を吞んだ。

義文は、手荒く、洋服だんすの扉をあけて、わざと、元氣らしく口笛を吹き鳴らした。

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ臺北觀測所發表
【七・三〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭講座（東京）選家の手ほどき　第一講　和田三造　此の時間のテキストは一部金三十五錢、送料四錢でお渡しいたします
【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北第一高女金石カネ案）△雞、茶碗豆、筍の寄せ蒸△甘藷の梅肉和へ
【一一・〇〇】日用品小賣値段發表（臺北市西門市場發表、東門市場）

午後の部

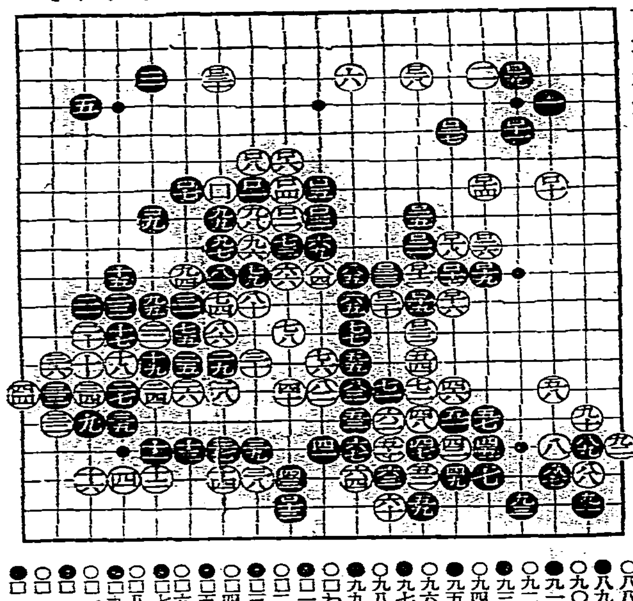
【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北觀測所發表
【〇・〇五】放送局新聞ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）義太夫「近頃河原達引」（堀川の段）淨瑠璃　竹本識昇　三味線　豐澤仙糸代△歌曲「一冊に挿ぐる歌」サトウ・ハチロー作詞　阿部武雄作曲　東海林太郎△「赤城想へば」（秩父重剛作詞　山田榮一作曲）△「三教きの丘」（藤原雄雄作詞、中山ただし作曲）渡辺光子
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（東京）名作物語「弓張月」（第二回）脚色　演出　東京放送劇研究會
【五・一〇】コドモの新聞（東京）關屋五十二
【五・二五】趣味講座（東京）海外の騎馬旅行を了りて　井上とほる
【五・五五】カレント・トピックス（東京）ニュートン・エドガース
【六・〇〇】子供の時間（臺北）兒童劇「ジャックと豆の木」（川平朝申脚色）臺北銀の光子供サークル
【六・三〇】講演（臺南のみ）國民教育と國學館　菅虎吉
──農村青年の夕──
【六・三〇】講演（東京）一農村の現在及將來　東京帝國大學教授　農學博士　佐藤寬次　二自治の精神　前田多門
【七・一〇】詩吟（東京）吉村岳城　一陽成（朱唐聽作）二兵兒謠（宋松藤塘作）三陽成（松平春岳作）四赤馬關　五仙步韻聽能にて校書紡營に復別す（李白作）
【七・二五】尺八獨奏（大阪）鉄月調（中尾都山作曲）小池玲山
【七・四〇】琵琶（東京）小楠公　高峰筑風作詞作曲（高峰筑風）
【八・〇五】四重唱（東京）第一テナー　秋山日出夫　第二テナー　服部逸郎　第一バース　東たつを　第二バース　奥山道夫　一日本國民歌　二齊訓のうた　三光は東方より　四雪の進軍　五我が日の本　六我等若し　七輝く祖國
【八・三〇】時報（東京）
【八・三〇】尺八獨奏（臺南のみ）三浦秀南　一岩清水（中尾都山作曲）二落葉（上田芳憧作曲）
【八・三二】浪花節（臺北のみ）善惡二葉の松　早川辰燕
【九・一〇】氣象通報　臺北觀測所發表△翌日ニュース（臺北のみ）放送局新聞ニュース（臺南のみ）公示事項告知　臺南明日のプログラム發表

日本棋院　秋季大手合戰譜（第四局の四）

四段　島村利博
先相先　先番　三段　村田整弘



○八八ろの十七　●八九ろの十六　○九〇ろの十五　●九一ろの十八　○九二いの十六　●九三にの十八　○九四かの十　●九五よの十一　○九六をの九　●九七わの九　○九八をの八　●九九わの八　○□わの七　●□一をの七　○□二ろの八　●□三ぬの八　○□四るの七　●□五ぬの七　○□六るの六　●□七かの七　○□八をの六　●□九よの八　○□一〇はの七　●□一一にの五　○□一二との十　●□一三るの十八　○□一四はの七　●□一五との十　○□一六への十一　●□一七への十　○□一八への九　●□一九にの十　○□二〇ちの十一　●□二一との九　○□二二との十　●□二三ろの十　○□二四　●□二五との八　○□二六ツグ　●□二七への五　○□二八との三　●□二九にの三　○□三〇わの三　○五六劫トル　●六一同　○七〇劫ツグ　八同

所要時間　白三時三五分　黑四時四九分（持時間各八時間）

戰評　白九十で「はの十八」にハネるのが妥當の書節からは正しいのである　其等は黒「にの十七」とツグのはまづいから、「はの一五」にハネ込み白「にの一七」の時黒「にの一六」と當てて劫に打つので　無事には治まらない。白としては此の戰鬪に及びたいのは山々であるが、中央九四以下を急ぐ必要から、黒九三までアッサリ活かしたわけで、此邊の経緯には又云はれぬ趣があり、充分玩味すべき所であらう。白九四と一太刀浴びせて、息もつかせず更に九六と深く切込んだあたり、島村君の頭腦上かと思はれたが、口のハネに考慮を缺いたために、黒□一以下□九まで巧みに切り抜けられたのは、白の意外とする所であらう。村田三段の流石に焦らぬジッとした老巧な應接が、目に見えるやうである。白は止むなく□十と鉾を轉じて、僅かに中央の黒の大石を狙ふ事になつたのは、決して成功とは云へまい。白□十二の攻めも、隔ひを兼ねた手で相當の妥手ではあらうが、何となくしつくりしないやうな氣がする。と云つて適宜な著點も見當らないが──要するに、黒□九までの中央の折衝が白の有利の解決でない證據なのではあるまいか。黒□十二の下りは、黒が早く打ちたくて堪らない所、此處で下られて村田君ホツとしたであらう次いで白□十四とトンだ筋子に□十五以下□二五まで、「にの十二」のケイマなどの味を殘して中央の大石の不安を除いたのは、巧妙なる措置と云へやう。白□三十で「ほの十一」に紛言して、黒「にの十二」のトビ込みの味を失くして居るのも、悪質ではあるが惜いて黒の肩に當られて、黒□一九の□スミを三三目して來んで來られるのも相當の考慮なのであらう

東亞の制空權

確立のために　航空國策を樹立せよ（下）

國民よこの現勢を何と見る

固より其の理由は種々あらうが主因は國民全般が航空に對して比較的無關心であつたと言ふ一事にある。今や國内航空を完成した歐米諸列强は何れも東亞の空を目指して居り英國は既に一九三三年十二月には新嘉坡にまで進出し更に一は濠洲に、他は上海に延長せられんとしてゐるから近き將來に於て日英連絡定期航空の實現を見ることであらう。

し此の外、佛國も一九三三年一月には巴里、西貢線を完成し、又和蘭はアムステルダムスラバヤ線を開設して何れも五日乃至七日の短縮せしめてゐる

……●……

更に注目すべきは彼のソ聯邦が時日を以て其の植民地を本國に連いで第一次、第二次五ケ年計畫に基づいて着々航空路を完成しつつあることであつて、一九三三年五月にはモスクワ、浦鹽線が開設し一九三〇年一月開始せられたハバロフスク、尼港、オハ線及びハバロフスク、亞港間の定期航空は將來ペトロパウロフスクよりウエーレン岬を經て遠く北米に迄延長せんとしてゐる

更に考慮すべきは中華民國に於ける獨米兩國の航空勢力の扶植であつて、獨國は中國と合弁を以て歐亞航空公司を設立し上海を中心として蘭州線、北平線及廣東線を開設し將來之を伯林に連絡するの計畫を樹て着々其の進捗を圖つて居り、又早くより中國に於ける活躍を目論んだ米國は中國航空公司に依つて上海を起點として夫々成都、北平、廣東に至る定期航空を實施し、進んで上海、マニラより太平洋を橫斷しグアム、布哇を經て桑港に至る航空路の設定をすら計畫してゐる

……●……

かくの如き東亞に於ける歐米諸列强の航空勢力に比して我邦の涉外線は如何にといへば、大陸に對しては僅かに朝鮮を經由して大連に至るもの及新義州より友邦滿洲國に連絡するに過ぎなく近き將來に於ても僅かに內地、臺灣間の定期航空を實施すると同時に南洋方面に向つては定期航空開設の可能性あるに過ぎないのである

……●……

然らば我邦をして東亞の制空權を確立せしむることは官民一致協力して日本民族本來の大精神を發揮し國內航空路の完備、航空工業の確立及優秀なる乘員の養成を促進すると同時に速かに涉外線を設定し大陸を文策點として適當なる航空國策を樹立することが必要である

總督府圖書館　普通圖書（一月十二日新著）

臺灣風俗（昭和九年版）　臺灣總督府
臺灣神社祭祀と年中行事　鈴木清一郎
無絃琴　內田百間
立派な國民となる爲に　永田城大
日本精神　吉田靜致
不惑の人生觀　本莊可宗
明日に生きる女性　河崎なつ
論語講義　岡田正三
幼稚園保育法眞諦　倉橋惣三
農村に於ける學風教育　協調會
經營實務以後　中村惠吉
西廂記　深澤巡
人のアラ世間のアラ　生ケ敏郎
トマス・ハアデイ研究　木下律之助
バルザック全集　河出書房
江戸城炎上　士師清二
東洋文明史論叢　桑原隲藏
日進交通史考　三木榮
聖德餘仰　德富猪一郎
福澤諭吉と弟子達　和田日出吉
新日本建設　石原廣一郎
世界と日本　東洋政治經濟研究所

新刊紹介

講會世界經濟讀本　松田一郎
支那世界論　柿田捷雄
日本社會經濟史　內田繁隆
學生と就職の實際　就職問題研究會
科學者逸話講話　竹內時男
亞細亞の軍事會議　石丸藤太
同盟天心　淸見陸郎
東北地方大凶作の原因現狀對策　園司安正
商品讀本　安達太郎
旅と交通　郡菊之助
ガラス細工　杉江重誠

◆**細菌の獵人**（和田日出吉譯）この一部はさきに時事新報紙上に其一部を連載して好評を博したポール・ド・クリュイの細菌發見に關する興味深い讀物の全譯で、原作者自身も有名な科學者であるから、醫學上の偉大なる先驅者たちがあらゆる忍耐と熱情とを以て目に見えざる恐るべき人類の敵に迫つてゆくさまが科學的に描破されてゐる。しかも譯文は頗る流暢平易で、あたかも大衆小說を讀むやうな心安さを覺えさせる。自然科學を愛する人の見逃すべからざる好著であらう（四六判函入三二二頁定價一圓五十錢東京市神田區錦町三ノ十一　昭和書房）

◆**晴れゆく社會**（河村與聽著）如何にして生くべきかに直面して苦惱せる弱い人々に對して、あふるるやうな人間愛を以て懇切に導いてゆく方面委員の活動を如實に寫したもので、また同時に小確な社會事業の案內記である。著者はその方面委員制度創始以來一貫してその第一線に活躍した指導者であるから、本書は全編みなその長い間の體驗に基いて書かれたもので、得難き理論と實際の勝敗書と云ふべきである。しかもその實例は小說ゆく中に知らず知らず光明を與へられる。尙調査員の新問日誌例その他各種統計、法令等も精密に收録されて居り、社會事業家は勿論のこと教育者必讀すべき名著と云つてよからう（四六判上製三七四頁定價一圓八十錢東京市麴町區九段四丁目六ノ三　千山堂書店）

◆**世界文明批判**（文部省內社會教育會編）世界人類の文化的努力を顧み、特に東洋に於て發揚された文明の眞意を明にし、これによつて東洋文化の本質を把握せしめんとしたもので、收むるところ「現代の不安と東洋文化」「東西兩文化調和と其道」「文化の回顧と復古」「文明の復興と日本」の四章、多數の寫眞凸版も挿入され、要項よくその目的とするところを記述し得てゐる。簡明な國民讀本として江湖にすすめたい（四六判並製八十四頁定價十錢・東京市麴町區霞ケ關　社會教育會館）

咳 喘息 百日咳 氣管支炎

□一般痰咳、特に慢性經過を辿る喘息、百日咳に好適し、安全良効を誇る新鎭咳祛痰藥として擴く賞用されつつあり。

□三つの特色
1、鎭咳祛痰の作用強く咳を止め、痰を切り呼吸を樂にすること
2、心臟保護作用に富むため咳による心臟衰弱の危險を防ぐこと
3、中毒性更になく老人小兒も安心して服用し得ること

主効　喘咳、喘息、百日咳、咳嗽、氣管支カタル、肺炎、肺結核のせき、感冒の咳、はしかのせき、呼吸困難

定價　五十錠一圓二十錢　試用　三十錢　各地藥店にあり

唐澤醫學博士推獎
中毒性なき鎭咳劑
ベルマン

新發賣品
附近の藥店に品切の節は振替口座大阪十番又は東京八〇三八番へ注文あれ

發賣　丹平商會藥房　大阪市順慶町通三　東京市日本橋通三

日・英・米・佛・專賣特許　製法
河合藥學博士發明

ミツワ肝油ドロップス

體質を強化　身體の虛弱な人は、只御馳走を澤山食べるだけでは無意味なので、食物と共にヴイタミンA・D・Bを攝る時始めてそれが榮養化して體力旺盛、精力充實の強健體になるのです。

安產の秘訣　早產、流產、ツワリ、腫み、脚氣、子癇等は妊娠初期からヴイタミンA・D・B・カルシウム等の榮養素を十分に攝れば防ぐ事が出來ます。安產の秘訣……それは榮養なのです。

發育を促進　白鼠の子供をヴイタミンA又はDの無い食餌で飼へば發育が止り體重が減るが、其ヴイタミンを補充すれば、發育活潑となり體重が増えます。之は人間の子供にも同樣の結果が現はれます。

產後の回復　產後の肥立が惡いの、乳汁の少いの、乳質の惡いの、赤ちやんの弱いのも矢張り右と同樣の原因からで、之を防ぐにはヴイタミンA・D等を平素の二倍以上攝らねばなりません。

感冒の用心　寒氣に耐へ感冒や呼吸器病に罹らぬ用心には、抵抗力を強くするのが一番で、それにはヴイタミンA・D（肝油）とB（酵母）を十分補充するのが最も効果ある事は多くの實驗が物語る處です。

冷え性・荒れ性　手足の冷え、肌の荒れ、貧血、寒がりの人等も常にミツワ肝油ドロップスを服用すれば、血液の循環が盛になり皮膚に榮養が行渡るので其變が除かれ、ヒビ、アカギレ等も起らぬ樣になります。

ヴイタミンA・D・Bと燐・カルシウム・鐵等の綜合劑
藥用肝油中最高單位に一定のヴイタミンA・Dを含むミツワ濃厚肝油に、ヴイタミンB（酵母）、燐、カルシウム、鐵、キナ等を配伍のミツワ肝油ドロップスは効果大きく副作用無く、而も健胃に乳化してあるから消化良く胃腸に障らず、他品と異り美味の菓子形なので醫師諸大家に推奬されて居ります。

……毎一粒のヴイタミンA・D含量は普通肝油の約五グラムに相當す

文獻並に說明書及びミツワ新聞　ミツワドロップス見本品　御申込次第進呈します　記入の上

用法　一回、小兒一─二顆　大人三　一日、二─三回
詳細は說明書にあり

定價
三十顆入　小罐　六十錢
五十顆入　一罐　一圓
百廿顆入　一罐　二圓二十錢
三百顆入　一罐　四圓五十錢

ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店・藥品部
東京・兩國　振替東京七一〇　電話浪花(67)代表一〇〇〇〜一〇〇三　電略〇ミヤ番號
發賣（藥店・和洋酒食料品店・雜貨店・百貨店等。品切れ等の時は本舖より直送す。送料不要。郵便切手代用三割まてよろし。東京市內は一罐でも配達します。）

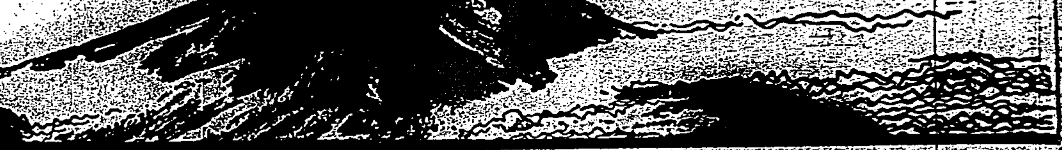
登錄商標
鐵と鼠藥
猫イラズ

猫より働らく
家の鼠に猫イラズ
野鼠に猫イラズ
植木の鐵砲虫に猫イラズ
御買求の節は商標と猫イラズの名稱に御注意
本舖　東京本町　成毛商店

ゼラチン、膠
グリセリン
アルブミン
ハイドロサルファイト
ナフタリン
フォルマリン
製藥原料
香料エッセンス
工業藥品其他一般

藥種貿易商
大阪市東區平野町一丁目三番地
合名會社　清水（源）商店
電話本局（一四二）七四九一・八五二一・二三四
振替大阪六四三九七
電略　オシミス
受信略號　ミシカ・ミシカ
取引銀行　住友・三和・第一・大阪・大阪支店

賀新春



TRADE MARK

日本軟球聯盟公認球
明治神宮體育會競技用指定球
日本庭球協會公認球

マルビシ
軟式標準テニスボール
硬式テニスボール

製造元
東京 桑澤ゴム工業所

御來阪の節は是非一度
和洋室完備・茶代拜辭

大阪 富喜家旅館（ふきや）

大阪梅田新道 お初天神北門前 電長北二三五四番

萬歳の新春（バル）

御贈答用には

滋養のお菓子 シンボル

代理店 臺北市末廣町 黑河商店

いノ一番

銘酒 富久娘（ふくむすめ）

品質いの一番 売れ行いの一番

灘 花木本家 醸

東洋最大のゴルフ用品

專門貿易商

直輸出入並販賣

赤木商店

ゴールドスミスゴルフ用品 日本總代理店
シルバースワローボール 日本總代理店
スーパーボール 日本總代理店
スーパーテイー 輸出及製造元

店主 赤木新一
名古屋市中區矢場町四五
電話中局③〇七二一番
振替名古屋六四九七番

店内に數千セット陳列致居候間御一寄被下度

優秀ナル
各種 欄罫製造
其他木製附屬品製作

卸商

内田欄罫製作所

大阪市南區鹽町四丁目
電話船場四三〇一番
振替口座大阪一五四九〇番

在庫豐富
小賣ハ致シマセン

元旦

から御頭に因むお芽出度い酒で本年も相不変御引立御愛飲の程御願申上候

銘酒 澤之鶴

丸三合名會社

武生製紙所
特種製紙株式會社
株式會社西野製紙所
株式會社丸井工場

總代理店

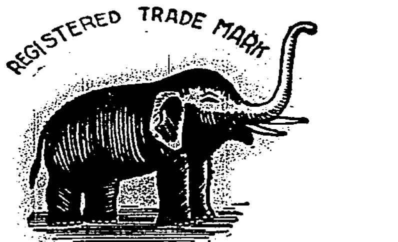
社長 古谷芳太郎

大阪市西區靱上通壹丁目
電話土佐堀 長二三六九番 四一二四番
振替口座 大阪二七九六九番
電信略號（〇三）

滿洲國新京出張所
所長 池田幸彌
電話三八八六・六一三〇番

營業品概目

○諸國產和紙各種
○各種洋紙
○鳥之子紙
○專賣特許小切手用紙
○諸公債株券用紙
○支那鈔票用紙
○學校免許狀用紙
○複寫用薄葉紙
○インキ止簿記用紙
○書畫透込ハ應貴需



REGISTERED TRADE MARK

象印、印刷用インキ

黒越インキ製造株式會社

大阪市東區北久太郎町壹丁目

臺灣貨客專門取扱
日本近海郵船株式會社專屬貨客元扱

大阪市西區川口町九番地（川口町停留所前）

合資會社 ㋮ 後藤回漕店

電話西 長 二九五・五一〇・六一八番 二〇九七・四一五二番
振替貯金大阪一八八三番
運送計算所加盟店

内地―島内の戸口から戸口まで御便利で安い定期船積急送小荷物取扱開始

橫堀荷扱所
西横堀（靱北通り一丁目）濱側 電話土佐堀三五二一・三九六〇番

港區富島町 郵船倉庫内 電話西三八六番
西區松島橋 郵船倉庫内 電話新町一二五〇番
大阪港驛 住友倉庫内 電話西二九四三番

李王殿下東京御發

十三日午前九時"燕"にて御西下 けふ大和丸に御乘船

【東京十三日發】李王垠殿下には十三日午前九時東京驛發特別急行"燕"で御旅行の途に就かせられた、殿下には森田李王職長官及び佐竹事務官を隨へさせられた、大阪甲子園ホテルに御一泊の上十四日神戸出帆の連絡船大和丸に御便乘遊ばされ來月、五、六日頃御歸京の御豫定にあらせらる

光榮の大和丸

【大阪十三日發本社特電】御召船大和丸は既に梨本宮殿下御乘船の榮を賜はり今度は李王殿下の御召船の光榮に浴し感激してゐるが乘組員全員は既に用意萬端整ひ御乘船を御待ち申上げるばかりになつてゐる

奉祝提燈行列

二十三日臺南で擧行

【臺南電話】臺南市では十二日午後四時から市役所會議室で小公學校長各官衙代表者並に町委員大字總代の參集を求め李王垠殿下御成りに際し奉祝提燈行列を行ふ計畫に付て古澤市尹より協議懇談打合を行つたが、その結果原案通り決定八時半散會した、提燈行列に參加する人員は各學校生徒(小公學校兒童は五年生以上の男)と官衙各町の職員總代等を合せて一萬人の見込で集合の日時及び集合場所は來る二十三日午後七時一時間前に花火二發を合圖に公園運動場に集合し出發の隊形は各團とも四列縱隊となり、午後七時四十分頃に榮町を通り行進し奉迎歌を合唱しつゝ北門町經由錦町ガード下を經て御泊所北側低地に整列午後八時三十分君が代合唱、市尹の發聲にて李王垠殿下の萬歳を三唱官邸前を經て州廳前に到り解散する筈である

奉迎の夕

ＡＫから放送

臺北州における李王垠殿下奉迎の夕は十八日午後六時半から三十分間ＪＦＡＫから放送される事となつた左のプログラムに依り

△國歌君が代(出演者全部)△談話「李王殿下を御迎へ奉りて」△唱歌「いざ仰げ我等が森」(稻山公何氏愛孃外十九名)△唱歌私共の國語習得について(士林女子青年團林氏双宮外五名)△ハーモニカバンド「婆の舵」(新莊青年團王榮灘外十五名)△唱話唱歌「母と姉と妹」(大稻埕國語講習所郭氏珠外十四名)△劇「風の後」(淡水青年團陳王泉外五名)△吹奏樂「軍旗は光る」(大平林青年團周王源外十名)△唱歌「森少年行進曲」(稻山小菅野雅外六名)

基隆の奉迎費

【基隆電話】基隆市に於ける李王垠殿下奉迎費總額は四千百卅圓と決定されたが、中保生諸費七百九十圓、道路補修その他土木費等が含まれてゐる

滿洲國皇帝 御避寒

廿二日頃旅順に

【新京十二日發】滿洲國皇帝陛下には陽春四月頃友邦日本を御訪問遊ばさるゝ爲め目下その御準備に御多忙を極めて居られるが二十二日頃旅順に御避寒遊ばされるやに拜す

ザール領域一帶は 興奮と緊張の坩堝

流言蜚語亂れ飛んで騷々しく 酒精飲料の販賣も嚴禁

【ザールブリュッケン十二日發聯合】愈々過去十五年間の懸案を決するザール人民投票の幕は十三日切つて落されんとしてゐる十二日夜のザール領域は全く興奮と緊張との渦の中に沒し十二日朝からの雪で白皚々たる光景を呈してゐるが首府ザールブリュッケンは流言蜚語亂れ飛び壯嚴りの新聞のポスター夕刊の見出しも今日限りの宣傳で緊張と興奮との大活字で夜行ての凄の夜の街を騎馬巡査が一騎一組となつて要所々々に屯し水も漏らさぬ警戒振りである一方國際警備隊も命令一下出動準備を整へて居り、市政委員會は酒精飲料の販賣も一切嚴禁し萬全の策を執つて居る、併し幸ひ事件もなく從つて軍隊も出動せず少くとも表面的には至極平穩でナチス一統の家々では軒を花環に依つて飾り電飾の輝きも鮮かに辻々の大篝火は天をも焦すばかりに燃え除夜祭が舞戻つて來た樣な騷ぎである

の檢査官一名の補佐官が監督に當り、凡ての投票は先づ投票者自ら嚴重に封じて主任檢査官に手渡し檢査官は更に別の封筒に入れ投票箱に投げ込むと云ふ極度に慎重な手段を執つてゐる、各委員も投票の秘密を嚴守し多少の波亂はあつても無事に終るであらうと自信を示してゐる、一方街々は當局の命令でナチスの旗も見えず昨月迄鎬を削つた政戰も今日は忘れたやうに靜かで戰ひの大詰めを物語つてゐる、有權者は五十萬人を超え中には米國や日本邊りから乘込んだものあり、到る處珍風景を展開してゐるが投票は十三日午後八時を以て締切り十四日午前八時はルドグホールで開票されこれが計算者に三百名も動員され開票の結果は十五日早朝先づラヂオを以て歐洲六ヶ國に放送される事となつた

十五日午後三時〔臺灣時間〕 投票結果發表

投票日近づき宣傳戰盛ん

【ザールブリュッケン十二日發聯合】ザール地方の人民一般投票は愈々十三日委員會監督の下にザール全州八百十一箇所に於て一齊に開始される事となり、其の結果に就いては十五日午前八時(臺灣時間十五日午後三時)公式に發表と決定した、而して委員會では先づザール放送局より歐洲八箇國に向けラヂオ放送を行ひ次いで新聞記者團に通信し最後に內容を發表する筈であるが人民投票日を二日の後に控へ現狀維持派と獨逸派の宣傳は益々白熱化し互ひに秘術を盡して居り、十一日ナチス派の獨逸戰線部は獨逸問題を支持するものは識別を容易ならしむる爲十二日夜その家屋に電飾を施す可しとの指令を發し暗に反對派民主戰線に出た所現狀維持派も早速その支持者に十二日夜はこちらも同樣電飾を行ふ樣指令しナチス派の名案を裏を掻く等互ひに猛烈な宣傳戰を行ひ必死の活躍をして居る

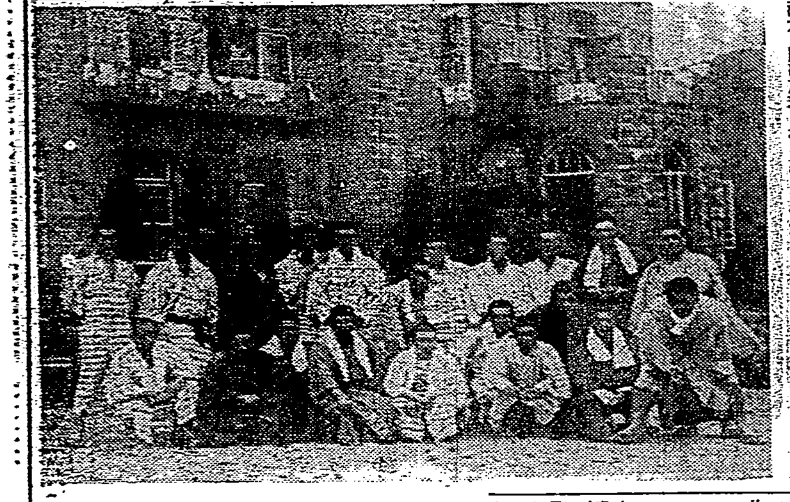
獨逸から中繼 全國に放送

【東京十三日發本社特電】十三日行はれたザール人民投票の結果は世界を擧げて異常の注目を惹いてゐるが東京中央放送局ではこの歷史的投票の結果を直接ドイツから中繼し全國に放送すべくドイツ放送協會と交渉中であつたが愈々一月十五日午後四時のニュースの時間にこの概要を放送することになつた

白皚々の雪中に 歷史的の投票開始

政戰を忘れた樣に靜かに

【ザールブリュッケン十三日發[illegible]】ザール[illegible]の歷史的人民投票は一面白皚々の雪を衝いて十三日午前八時三十分(臺灣時間午後三時半)から施行され、各投票所の內外は嚴重に警戒され第三國人から選ばれた一名



投票の結果は 再び獨逸領に

佛國歸屬は可能性が殆どない 公平な局外者の觀測

【ザールブリュッケン十二日發聯合】十二日のザールブリュッケンの町は雪の中に全く興奮と緊張の渦中に沒してゐるが目下の形勢では大勢が獨逸歸屬派に有利である事は凡ゆる點からして疑ふ餘地がない唯壓倒的多數を獲得するかどうかは疑問であるが最も公平な局外者の觀測に依れば獨逸歸屬派と現狀維持派との得票の差異は五萬乃至十六萬だらうとの事である、而し佛國への歸屬は全く可能性がないと云つて良く佛國歸屬派の投票數は多く見積もつても五千內外であらうと云はれてゐる

テロ横行

現狀派は兢々

【ジュネーブ十二日發電通】ザール地方領域現狀維持派の首領マックスブラウン氏は十二日國際聯盟理事會に宛て十三日の投票日を前にしてザール領域一帶にテロリストの暴行愈々猛烈となりつゝあり、このまゝにては投票の公正を期し難きを以て至急聯盟の手に依つて投票自由の保障方法を取られんことを要請して來た

獨逸に歸れと 宣傳に狂奔

大篝火で全土を照す

【ザールブリュッケン十二日發電通】ヴエルサイユ條約を大戰後十五ヶ年に亙つて未定稿たらしめたザール地方の歸屬問題は愈々十三日午前八時半より午後八時までの人民投票に依つて其の運命を明かにされ獨、佛何れへ歸屬するか又は再び聯盟ザール副政委員會の手に委ねられ現狀維持を續けるかは右開票の結果を基礎として聯盟理事會に依つて決定されることになつてゐる、ザール全土はドイツ派、フランス派、現狀維持派入亂れて宣傳に狂奔してゐるがドイツ派はベルース丘に「ドイツ本國の兄弟に我等の赤誠を通はすために」と號して焚き續ける大篝火は天に沖して宛然噴火山を見るやうだ、ドイツ側でも之に呼應してベルース丘より二十五哩隔てた國境線上五哩の間隔で「ザールの兄弟を助けるために」篝火が夜を籠め

時代の寵兒 砲彈型

國鐵で製作中

【神戸十三日發本社特電】スピード界の寵兒流線型ももう古く今度は砲彈型がデビューすることになつた、即ち流線型汽關車に味を占めた國鐵が今度は砲彈型ガソリンカーを花の四月から所々に運轉する計畫にて川崎車輛にて目下四輛製作を急いでゐる、これは國鐵自慢の設計にて素晴しい性能を有してゐる

貨物船順源丸 漂流

【門司十三日發本社特電】大連永源商會所有貨物船順源丸(八、八〇〇噸)は大連から特產品積載阪神に向ふ途中十二日夜濟州島の巨文島附近で暴風雨の爲めシャフト折損漂流中の旨十三日サルベージ門司支店に入電があつたので那須丸が出動した

籍民を襲擊

二名に瀕死の重傷を負はす てりい丸の情報

【高雄電話】十三日未明高雄に入港したてりい丸の齎した情報によれば本月十一日午後五時頃廈門の鼓浪嶼龍山戲院の門番たる臺灣籍民吳有源が同籍民林連登と共に同所より歸宅せんとした際矢庭に支那探偵隊員十數名の襲擊を受けピストルを亂射されたので兩名も應射したが衆寡敵せず遂に兩名共瀕死の重傷を負はされ支那探偵隊にも一名の負傷者を出したのであつた林は廈門海軍病院に、吳は博愛醫院に夫々直に收容され應急手當を受けたが生命危篤である、同事件の原因は目下我が領事館にて取調べ中であるが直接の動機は同日午後二時頃探偵隊員三名が龍山戲院に於て吳を捕縛し手錠をはめんとした際吳が隱し持つてゐた銃を以て抵抗したので復讐されたものといはれてゐるが支那探偵隊員の前後數回に亙る暴行事件は遂に籍民に大恐慌を買ひ籍民對支那探偵隊の間には最も險惡なる空氣が醸されてゐるので第二の暴擧事件を惹起するのではないかと氣遣はれてゐると

東太平洋を 見事に翔破

輝かしい女性の先陣

【オークランド(カリフオルニア州)十二日發電通】ハワイ、アメリカ本土間東太平洋橫斷飛行に婦人としての一番乘りの記錄を造るべくハワイ時間十一日午後四時四十三分ホノルル郊外ホイーラー飛行場を出發したアメリカ女流飛行家アメリア・イヤハート女史は首尾良く目的を達しアメリカ西部標準時十二日午後一時三十一分オークランドに無事着陸した所要時間十八時間十八分この直線距離二千四百十哩飛行距離計二千三百哩、ガソリンタンクには猶二時間の飛行に耐ゆる燃料を餘してゐる斯くて女史は大西洋橫斷飛行婦人一番乘りの記錄の外に新に東太平洋橫斷最初の婦人飛行家として然も單身この壯擧を成就した女丈夫としての輝かしい記錄を獲得した飛行場には五千の群衆この空のヒロインの安着を迎へて歡呼した

金塊密輸事件で 一內地人を留置

內地の貴金屬商から金塊を購入して密輸犯に賣却

數日前から臺北州刑事課で一內地人を留置し連日取調べを續けてゐるが、右は臺北市本町三ノ一一御布商假名竹月進二(三〇)と云ひ過般行はれた金密輸出の金塊の一齊捜査の結果密輸出犯人に情を知つて十數貫の金塊を商工銀行を經て購入し之を密輸出犯に賣却して巨利を貪つてゐた事實を最近自白したので數日中に送局される內地人として金密輸出に連坐した者は殆どなく或は最初の不德漢ではないかと取調べの係員も極度に緊張して居り、更に竹月から金塊を買受けた本島人某の捜査は引續き徹底的に行はれてゐる、尚竹月が內地の某貴金屬商から手付け金だけで金塊の送付を受けてゐる模樣もあり或はその貴金屬商も糸を引いてゐるのではないかと目下調査中である

金密輸事件で 二名逮捕

【基隆電話】基隆郡警察課刑事係では十一日夜から活動を開始し、七堵庄碇內顏石定及び汐止街金銀細工商葉平の兩名を逮捕留置したが、右は顏がこの程葉方より純金約三十兩三百餘圓を買入れ、これを對岸廈門に密輸出せんとした嫌疑にかかはるもので、今の所詳細なる內容については判然せぬが、他の金密輸出事件にも關係あり、密輸出すべく買ひ入れた純金も相當多額に上り、又連累者も多數あるものゝ如くである

鳥取縣境町大火

三百戶を燒失して損害百萬圓 慘!一大修羅場と化す

【境十三日發】鳥取縣西伯郡境町字境、料理屋三遊庵事松谷新方より十二日午後七時四十分發火、折柄北東の烈風に煽られ附近遊廓地帶を舐め盡し本通りに延燒し同町及び附近消防組在鄕軍人青年團等驅け付け消火に努めたるも一面火の海と化し手の付けやうなく本町、日の出町、松ヶ枝町、京町等目拔の場所を風下に延燒し大正町海岸部を殘したのみで全町の五分の一約三百戶を燒失して十三日午前一時頃漸く鎭火した損害約百萬圓、折柄土曜の事とて人出多く多數の負傷者ある見込み、原因その他取調べ中、同境町は千六百戶あり出火の場所は町の中央部で遊廓全燒し一時は一大修羅場と化し大混亂を呈した

原因は炬燵

【境十三日發】大火の原因は松谷方の二階にあつた炬燵の火の不始末からと見られ松谷を境署に召喚取調べ中である、尙目下の所行方不明二名であるが負傷者は多數に上る見込み

東亞丸が 漂流中

高雄漁船が發見

【高雄電話】十三日朝海南島方面より高雄に歸航した發動機漁船の乘組員等は十日午前八時頃高雄を距る南南西三百四十海里の海上にて漂流中の汽船東亞丸(七、〇〇〇噸)を發見したが同船には乘組員なく四、五日前の事にしてゐると口を揃へ、支那小舟が同船を取卷き掠奪を恣にしてゐる同船は既に基隆市の某本島人が香港より購入し基隆に廻航の途中行方不明となつたと傳へられたものではないかといはれてゐる

早大軍一行 けふ花蓮港へ

十五日同地にて試合

早稻田の蹴球部一行は十三日の日曜は全く休養する事となり本社員の案內にて草山の日に一日を愉快に暮らしたが、十四日は十一時四十五分臺北驛出發蘇澳を經てバスにて一泊夜は花蓮港着の豫定である(寫眞は草山に於ける早大一行)

きのふ草山は 桃見で賑はふ

十三日の日曜日、臺北地方はここ數日來の好天氣が見舞つて朝からポカ〳〵と絶好の小春日和であつたが、興行物も一寸もう皆から飽きられた氣味、草山の桃が非常に時を反映したか例年に比し一ヶ月も早く滿開と云ふニュースに最都の人士の參外目指して出たは〳〵園山、草山、北投、大屯、七星、五指山と行樂の山に浮かれて出た數は二千餘と見られ、草山道路北投道路は家族連れ、團體の人々で元來にない賑ひを呈し、草山バスには六十往復の臨時運轉、市內のハイヤーも出場ひ通しの有樣であつた

全國の霸者一中に 北商が勝つ

選拔ラグビー大會

全島選拔ラグビー大會は十三日臺北商運動場で開催、午後一時三十分開會の挨拶があつて午後二時中等部決勝戰臺北一中對臺北商業の試合は開始されたが商業のフオアーワードの活躍目覺ましくタイト、ルーズの球を殆んど出し、又スクラムをよくつぶして終始一中のチヤンスを與へず、前半五對零、後半六對八とし遂に十一對八のスコアーをもつて北商は全國の霸者一中を見事に降し中等部の優勝者となつた

北商 11 {五―〇 / 六―八} 8 北一中

【主審】黑田氏、線審渡邊氏、隈元氏】

前半 ▲二十四分一中陣中央二十五碼ルーズの球を商業得て高谷原田田邊とわたつて義にリンバス義トライ高谷ゴール

後半 ▲三分中央左に商ペナルティを得て一中陣二十碼のタッチとなり商業ドリブルに進み一中F・Bのミスでインゴールに轉々する球を酒匂押へてトライ▲七分商業陣七碼ルーズの球商に出で右にパスされるを一中タックルして久留島永西田とわたり西田右隅にトライ、西田ゴール▲十二分一中陣十碼タイトの球商に出で高谷田邊原田と渡り原田キックで右隅を攻め右隅に轉々する球を田邊飛込んで押へてトライ▲廿四分商陣二十碼タイトの球一中得て久留島永西田とわたり西田長驅三十碼を獨走右隅にトライ

△北一中 FW 山井 田上 永島 尾本 田辻 黑田 留永 田 HB TB FB

△北商 FW 東谷 谷山 谷匂 若水 ... HB TB FB 伊東

學生射擊大會は 北工が優勝

第二回臺北學生聯合射擊大會は十三日午前九時より三張犁陸軍射擊場に於て行はれ、臺北帝大、同醫學專門部、臺北高校、商校、高校、第一師、第二師、一中、二中、商業、工業の十一校各校二十名の選手を出し射距離三百メートル伏射五發の方法によつて射技を競ひ射擊を行つたが、臺北工業選手は甚だ好調で斷然頭角を拔き第一位を占め、優勝旗を獲得、第二位以下は二中、高校、一中の順序で來賓參加各學校職員の個人射擊も行はれ盛會裡に午後四時散會した

臺北州下一齊捜査

十七日御來臺の李王殿下に對する御警衛の萬全を期する爲臺北州警

產婆組員春宴

臺北產婆組合春宴は十三日午後五時から本町產婆組合事務所で開催岡田組合長、然光寺、川田、平、西川各幹事をはじめ會員五十餘名と衛生課關係官家族等百餘名出席包交、取扱ひを同組合直營にして得たる金にて困窮者に無料取扱ひ

永樂町でボヤ

十三日午後二時十分臺北市永樂町二丁目七九番染物商方二階物置より發火大事に至らずして約十分の後鎭火した原因は子供が燐寸を弄んだ爲め

自動車に衝突して死亡

臺北市太平町四丁目紹江タクシー運轉手蔡德成は十三日午後二時四十分客三名を乘せて板橋の林本源庭園に向ふ途中板橋一二三番地先街路で自動車の前を橫斷せんとした海山郡土城庄柑林一二五林嘉詁の孫林炎山(六)と衝突、林は頭部に致命傷を負ひ間もなく死亡した

書研書初祭

書道研究會の恆例による書初祭は十三日午前九時から鐵道ホテルで開催された、會場たる餘興場には天滿宮が祀られまづその祭典が嚴かに行はれ行井會長は四名の卒業者以下楷、行、草、假名の各優賞受賞者を三百十二名に授與し書き初めにうつり少年少女の美事な筆跡には思はぬ來賓父兄が舌を卷く程であつた、午後は茶話會餘興等があり午後三時すぎ閉會した

張星賢君歡迎 陸上競技會

廿七日帝大競技場で

オリムピック陸上競技選手張星賢君が二十日歸臺するにつき臺灣陸上競技協會主催となつて張星賢君の歡迎陸上競技會を二十七日午前九時から臺北帝大競技場に於て開催することとなつた

【競技種目】百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、一萬米、走幅跳、走高跳、三段跳、棒高跳、砲丸投、圓盤投、槍投、鐵槌投

【參加料】無料

【種目制限】一人三種目

出場希望者は二十一日迄に鐵道部總理課鈴木寛宛申込みのこと競技終了後茶話會を開催するが出席者は會費三十錢持參のこと

一般部は 鐵團優勝

つゞいて一般部決勝戰鐵團對三Cの試合は午後三時五分より開始されたが內地遠征に依つて腕を上げた鐵團のワンサイドゲームとなり六十五對〇のスコアーで鐵團大勝して一般部に優勝し午後四時二十分閉會式優勝盃の授與式があつて閉會した

鐵團 65 {三九―〇 / 二六―〇} 0 三C

【主審】黑田氏、線審澤田氏、坪氏】

△鐵團 FW 田村 野村 馬下 原 原谷 原澤 坂橋 井邊 HB TB FB 安松 春中 有守 沖齋 渡川 堀白 高酒 渡

△三C

三日目勝負

【東京十三日發】大相撲春場所三日目勝負左の如し

勝		負
玉の海	(寄切)	駒の里
加古川	(寄倒)	九州山
楯甲	(小手投)	吉野岩
綾若	(引落)	大八州
太刀若	(寄切)	出羽嶽
大浪	(寄切)	海光山
鏡岩	(寄切)	筑波嶺
綾昇	(下手投)	冨の山
出羽花	(吊出)	土州山
磐石	(寄倒)	大潮
出羽湊	(突出)	桂川
巴潟	(突放)	瓊の浦
大邱山	(上手投)	能代潟
高登	(突倒)	和歌島
錦華山	(突倒)	双葉山
新海	(吊出)	幡瀬川
武藏山	(捻込)	旭川
清水川	(寄倒)	綾川
男女川	(小手投)	松前山
玉錦	(突落)	番神山

打出午後六時四十二分

四日目取組

【東京十三日發】大相撲四日目取組左の如し

逃走中の竊盜 犯逮捕さる

【新竹電話】新竹州苗栗郡銅鑼庄中心埔の鍾天來(三〇)は各地で竊盜を働き臺中署に逮捕され去る六日本島內地に押送の途中同日午後四時頃苗栗驛進行中の列車の便所から飛降りて逃走行方を晦ましたが新竹州警務部の活動により十二日午後五時中壢大分際附近の山中に潛伏中を苗栗郡警察課の下山警部補の手に依り逮捕された

集金六十圓橫領

【臺中電話】臺中市寶町二市村商店雇本島人張清(二六)は昨年八月頃より集金に廻るのを奇貨とし同店品五十六件及び集金約六十四圓を橫領して費消した事が判明十二日臺中署に逮捕された

榮座の歌舞伎

榮座で開演した中村歌三郎、嵐王三郎合同歌舞伎は初日に大入り市場の總見と好劇家とで滿員、二日目も午後五時開幕の頃には既に立錐の餘地なき大入りを占め人氣を獨占させてゐるが本日からの二の替りでは晝夜とも一座の十八番物のみである

前狂言、(繪本太功記)四場、中幕、

縣人會の義捐金

臺北岩手縣人會にては同縣下の災害者の爲に義捐金を同人間に募集中のところ總額五百七圓に達したので十二日同縣人會長谷河梅人氏名を以て石黑岩手縣知事宛送金した

山中花蓮支廳長逝去

【花蓮港電話】花蓮支廳長山中秀樹氏は腳氣衝心にて全く危篤狀態に陥つたが十二日午後一時半遂に逝去した、葬儀は十六日午後一時より花岡山公園運動場にて取り行はるる事に決定した、因に同氏は十二月附にて昇進、後任は花蓮港廳警務課長に決定した

けふの天氣

△臺北地方東の後風曇 △北部地方東の後風曇

昨日の最低溫度(午前七時)六十三度七分(臺北觀測所發表)

特別廣告

刑事 妻久榮儀臺中石津醫院に入院加療中の所效なく本月拾日午前九時參拾分死去致候に付き此段謹告候也

追て葬儀は中時中寺にて執行相濟申候

昭和拾年壹月拾參日

夫 久富鐵人

親戚 榊井諒輔 秋原孝之郎 山本岩太郎 岡田幸男 三宅成生 入江山勳 三宅清水 金子昌太郎 田路市治 (代)

カゴメケチャップ

本格的なトマトの調味料

名古屋市外 愛知トマト製造合資會社

十八日公開 全國民に捧ぐる大感激篇

臺灣消防協會 臺北州消防協會 臺北消防組 御後援

消防手

全國二百萬に及ぶ消防手達の血と涙の社會奉仕の感激的生活を描き火災の呪ひに對する獻身的奮鬪の種々相を活寫せる國策映畫第二陣!!

消防優待割引券を御利用下さい

芳乃館

鐵道現場員提出問題
由本部三課長奔走
多諒解本部誠意不再策動

既報鐵道部現場長。主任等。按來月上旬。開現場長。主任會議時。欲提出三問題。對此在本部課長會議席上。謂其有越過範圍。乃由小山。速水。小川各課長。出差各地。求其撤回。至去十二日。現場長。主任等。集于臺北協議後。會見堀田交通局總長。懇請其盡力。又關于撤回之要求。本部意見謂來月會議。係議現場執務問題。若提出三問題。有越過範圍。且非總長意中。能得承認事項。故不適引爲協議問題。懇談的披瀝誠意無妨。但不宜現於表面。對此全島現場長大部分諒解本部之意。然一部尚不滿足。去十二日正午。本部某幹部。會大田臺北驛長于驛事務室。開陳如下。云欲使臺灣鐵道改善向上。本部幹部與現場。二者無異。然世間有誤解本部與現場對立。不勝遺憾。今欲排去誤解其於現場意思之發表。總要注意。對此大田驛長。略謂現場。初不使迷惑諸幹部。然竟受世間誤解。實對不住。場長主任會議時。得開陳現場意見。且總長及諸幹部。十分聽取吾等可免於會議前策動。爲是乃以總長爲中心。本部與現場。結爲一團。實現鐵道大家族主義。並努力于鐵道發展。又大田驛長。同日午後一時半。於臺北在住現場長。主任會議席上。開陳本部幹部誠意。並力説一同。終決定如左協會。

一、可充與堀田總長會談。

一、今後與本部幹部。十分連絡。

一、爲鐵道將來一同援助總長及幹部。

一、至來月開催全島現場長主任會議時。絕對不開現場會合。於是紛料錯雜之問題。遂見好轉云。

南州勸業課
增置黃麻壓縮機十臺

臺南州新農產之黃麻栽種本年度所種。達三千五百甲。產額四百萬餘斤。刻下製麻會社。亦既決定臺南。而新年度之栽種面積按萬甲。產額年在三千萬斤以上。州當局對於是項新興農產。獎勵不遺餘力如州勸業課。自前於黃麻之精洗方法。與包裝方求改良。故先援增設壓縮機十臺。託諸臺南商工打樣鑄造。現既成一臺。以去十二日正午。邀請勸業課長。森安商工主任。藤木農業技手。試驗壓搾功效。縮爲十才。不特易於裝運。且省卸時間不少。聞每臺需價四百二十圓云。

宜蘭農林校
擧農業祭
晚開講演

宜蘭農林學校。去十二日午前十時。在校庭。擧農業祭。有臺北帝大農林部主事八谷教授。梅谷宜蘭郡守。樋口街長。外四十餘名列席。由藤崎宜蘭神社々司之手。嚴肅擧祭。畢在講堂。擧農作物品評會褒賞授與式。午開模擬店。午後一時起公開。室中陳列多數生徒農作物。及加工品。是晚六時。在公會堂。開農業通俗講演會。有西崎校長。猿渡。服部獅子堂三教諭。樋口少佐等之有益講演。終上映活動寫眞等云。

名間役場位置問題
兩委員恐人不信作成覺書
山頂派或起決議無效之訴

南投郡名間庄役場位置問題。起於役場新築之議決當議決役場新築案。乃去年九月十三日之臨時協議會。是後山頂派。希望移轉於頂新厝。平地派則希望仍置舊處。在庄當局。亦有置在舊處之腹案。何則。依地勢。交通。金融等々所謂中心者。莫不指名間而言。然在山頂部落民之意見。非僅此而滿足所謂中心者。爲位置在庄之中央。使四處來者道里數均。蓋有關於產業之開發。凡交通之中心。教育之重鎭。莫不因之可以造成。運動役場位置移轉當初。深信諸委員可靠。一切委任於委員。及至今日突然聞知仍置舊處之信。乃開部落民大會。討議結果。以諸委員運動之經過實心與否。多有可疑之點擬欲提出背任之告訴。提出與否。尚在考慮中。諸委員則以爲運動非不力。其不能成功者。乃歸罪於協議會之議決。蓋當臨時協議會之通過議案。非係正當者。當時在山頂派之協議會員。皆不贊成原案雖經妥協數決。到底不能成立。終以退席爲宜。是以各離坐位而退。惟陳新逐外一氏復回。終至於通過。遂歸非於二氏。二氏則以復回之原因。乃被庄吏員等強捉而回者。實非本意。恐人不信。立作成覺書。交與他協議會員之手。如此山頂派諸協議會員。遂以協議會之議決爲不當。將提出協議會議決無效之訴。現正準備中。諸問機關之有此擧。實有議會以來之罕睹者。成行如何。殊堪重視云。

臺中州信組
定期總會

臺中州下各市街庄大小信組總會開會期。業由州勸業當局分發確定。大屯郡西屯信用組合。決於來一月十九日開定期總會。最重要之議案爲役員保證責任制。及監事改選二案。現監事邱啓明氏。力辭既職。本屆或能卸却任務。南屯信用組合。定來一月二十日開會。組合長何天佑氏。客歲大病獲痊。毅然表示引退公事。會提出辭表。本月總會時。定再選組合長理事一名。又臺中市彰化市豐原郡各信組亦定於月之中旬。開總會惟定款中之「獨立生計之家族組合員」云云。欲實行廢止並保證責任問題。屆時必呈一番大波瀾云。

安達專賣技師
出張內地

大藏省專賣局。訂來十五日至十九日五日間。開全國鑑定課長。及試驗場長會議。督府專賣局煙草課安達技師。爲出席。按搭九日基隆發高千穗丸上京又該技師。會議完了後。視察內地煙草耕作地。並大阪葉煙草收納狀況。廣島山口之黃色種再期乾燥狀況。按於二月上旬歸府云。

鹿港街公業善處會
開實行委員會議

既報鹿港街祭祀公業接收實行委員吉田街長。外三十八名。顧問彰銀支店長桂武雄外三名。去九日午後八時。集合於街會議室開公業善處委員會。席上先由街當局報告。現有祭祀公業十三團體。管理人七十餘名。其財產。擁有土地三十餘甲。建物三十餘軒。値時價八萬有餘。繼而各委員陳述意見。或謂欲徵各團體同意。委員中所有管理人。須率先承諾。或謂欲向各團體接收公業之前。須先調查有無吞沒行爲。方可進行。或謂欲早日接收實現。非求發祭當局援助不可。最後協議分擔團體。各自進行交涉。而祭祀公業各團體亦各開會議。講究對策。如金長順團體。則謂祭祀公業接收。儘可進行。惟不可利用諸管理人印章。方免後日有訴訟發生之虞若以強制方法接收。則將訴諸法律。現經託臺中某辯護士爲顧問。是故將來如何接收。頗堪注目也。

新莊郡街庄
協議會

昭和十年各街庄通常協議會。決定林口庄來十六日五股庄二十三日。鷺洲庄二十五日。新莊街二十八日。各午前九時開會。

香山庄內湖至竹南
產業路乘合自動車
會社及商會競爭出願

新竹州自五個年產業計畫開始以來。州下各產業道路。大概完成。最近新竹郡香山庄內湖起。至中港經竹南之產業道路。經已開通。該路元是縱貫鐵道舊路。後歸廢道。今回爲使用產業大道。近附居民皆喜得其利便。並望運轉乘合自動車。近聞新竹市內昭和自動車株式會社。及茶茂自動車商會。其他一二名。曾對州當局。提出請願。但未知二者之中得受許可爲誰云。

騙局翻新
先捕住一名

桃園巨商陳合發商行。去十日午後四時頃。來一穿西裝本島人。年約二十五六。自稱是新竹人。謂家兄名葉金生。現在市內開雜貨店及營牙商。委託余到貨店。採辦雜貨。仰當乳外三件。價値七百六十七圓五十錢。至翌日上午九時頃。率二人同伴。復來商店。對店員請求交貨欲付與軌道會社之貨物車候。請汝與我。同往支欵該店員。半信半疑。中途其人渺如黃鶴。不知去向。店員急跑回店中。告其經過。營業部主任。即以電話。通知軌道會社停止發車。一方面通知鄰吳兩刑事。並命店員。張非常線應援。暫候間。果在武陵新築武德殿裡面轉角檢擧二人。一爲臺北市龍山町三丁目三〇番地。楊歪頭長男。楊里送。年十九。一亦該市綠町五丁目三五番地。高朝富。年二十八。以外穿西裝者。尚未就捕云。

劫棺被拘

嘉義市元町一丁目八一前科一犯周銀旺。年二十。近無職業。每以古飾品出賣。刑事以其可疑。頗加注意。後偵知由盜竊。於市內山子頂共同墓地之殉葬物。十二日拘訊後。自供客臘初旬。起至同月末前後十三回。竊取三十件云。

竹山街來一怪嫗
拐誘他家女兒逃走
追至嘉義率回嫗蹤已渺

竹山郡竹山街三一三番地綿布商陳東氏之三女。陳氏罕燕。年十三。去十一日正午。突然失踪。至斜陽時候方發覺。使該家人四探結局。判明有一年約四十餘之不識面村嫗。將罕燕率至林內驛。代購車券。拐往南部。於是陳東氏。急向郡當局。提出搜查願。一面親赴南部。至同晚九時。幸得在嘉義市發見。然該老嫗。竟逃往不知去向。現尚調查中云。

李王殿下東京啓駕
十四日首途御渡臺

十三日東京電。李王垠殿下。十三日午前九時。搭乘東京驛發往神戶燕號。首途御渡臺。殿下御同伴田李王職長官及杵村。金兩武官。一宿大阪甲子園旅館。于十四日神戶出帆連絡船大和丸御便乘。豫定來月五、六日歸京。

經濟部新設
無何效果
政友總務談

十三日東京電。內務省經濟部新設所關。岡田政友會總務。所談如左。

內務省發表新設經濟部然只此發表。其趣旨不能十分諒解。仍忘政府自己直實行隨信抱負。徒捉形骸之末節。就農村更生。內閣自身大方針既不確定。區々之經濟部設置。自無何等效果。

防空充備
明年度實施

十三日東京電。陸軍多年懸案航空。防空兵力緊急充備。已決自明年度實現自明年度。至十四年度。爲五個年間繼續支出。總額一億六千八百六十六萬六千六百一圓。經常部平年額二千八十四萬九千五十二圓。

鳥取縣大火
焚五百戶
損害百萬圓

十三日境電。鳥取縣西伯郡境町字境。旗亭三遊庵松谷新藏。年四十之宅。十二日午後七時四十分發火。時遇北東烈風。累及附近遊廓地帶。延燒本通同町及附近消防組在鄉軍人青年團等。馳至極力消火。然一面已成火海。無從措手。致延燒本町。日之出町。松枝町。京町等要處。僅存大正町海岸部全町三分一約五百戶燒失十三日午前一時火熄。損害約百萬圓。是日適土曜多往現場。故負傷者應不少原因其他調查中。又境町有千六百戶。出火之處。在町之中央部。遊廓全燒一時化爲一大修羅場。甚見混雜。

（別報）境町大火。十三日午前一時半火全熄。燒失戶數三百〇三戶。罹災民千六百名。損害百萬圓。雖無死亡者。而負傷者數十名云。

民政關米穀對策
開聯合會交換意見

十三日東京電。民政黨。關米穀對策。十二日午後三時。開特別委員政民政策協定委員政務調查會役員。並總務幹事長聯合會意見交換結果。決定一任政策協定委員。因而同委員。十四日午後二時。會集于本部。就本案辨理法協議後。將其結果。與政友會之政策協定。就以如何具體化。講究適當方策同七時散會。

貴院一邊
大體贊成

十三日東京電。關經濟部新設。綜合貴族院一邊意見如左。

經濟部新設。乃多年懸案。其于行見複雜多岐之地方農村事情對應策殊認爲適當。然要在運用及人材。故當局對此點。須要最大關心。際此地方官將決行大更迭由此改革。一面出于打開人事行政。人選或至廣汎。須要關心。

拓務省對糖會社
獎勵生產費減下
以圖臺糖進出海外

十三日東京電。拓務省對製糖會社。獎勵合理的生產費減下。由此實現。以灣糖進出海外機運。現于殖產局調查研究。關生產費減下。現正銳意蒐集資料。對生產費算出。及有密接關聯之原料運搬用軌道敷設問題。此際斷行改正土地收用令。將以一擧解決。而對此會社之過重負擔。則藉副產物獎勵著眼于獎勵紙工業。建築用材工業。又拓務省。昨年末渡臺。于現地視察之佐藤參與官。豫定于二十一日歸京。該佐藤參與官歸任後。聽取報告視察結果。乃著手積極的活動。

通郵問題
靜觀態度

十二日北平電。關中華郵政當局。對記載滿洲及新京等新地名郵便物。阻止郵送問題。十二日由高橋北平駐在武官對中華郵政當局抗議結果。中華一邊。回答將來注意。不再有此事。以後二、三日間。觀其如何。若再爲是不法行爲。則對黃郛氏。發嚴重抗議。

華僑送還
中國抗議

十二日上海電。十二朝。由南京來滬之國民政府外交部次長唐有任氏。關在日華僑送還本國問題。發表談話如左。

對我國第一次抗議。日本回答不過行使法律。非有惡意的追放者。然其後續行追放。鑑于兩國關係上。殊缺誠意。故我國更對日本抗議。一面考究華僑安全保障方法。

拾得眞珠鍊
交署保管

嘉義市南門町六丁目六番地白谷川氏。去十日午後五時。在市內元町東市場前路上。拾得一串眞珠頸鍊。價値三十圓。提交嘉義署保管云。

搜查金仔店

臺中市榮町四丁目金仔店元寶珍。去十日午後三時因受金塊密輸出嫌疑。由臺中署平山警部補率刑事到其店大加搜查。聞近日中。將傳審其主人云。

臺南警察署
拘審金塊
走私要犯

臺南警察署。益田張兩刑事數日前當搜查金塊走私時會赴市內永樂町二丁目二三番地。捕獲鄭仲。年三十五。及另一嫌疑犯。拘署訊問後。三十一晚。得有端倪。乃往搜其家宅。

新竹

演習警備

新竹署爲李王殿下御來臨。十一日午前四時半。由吉田署長及諸職員。總動員。行沿線豫行警備演習。至十一時終了。

耐寒武術

州立二中。自一星期前。每早自三時半起。集一年以上五年各級學生。在校庭。行耐寒武術教練。至去十一日告畢。是早有校長及教官之講評。

乞收容所

既報新竹市助成會。對乞食收容所建設問題。至十一日決定工費一千圓。在市內西門外新竹少年刑務所附近地。買收約五百餘坪。按近日中興工。

大溪

議員補缺

既報大溪街協議會員因黃宗寬氏。就任街助役。致缺員一名去十日。正式任命大溪吳煥文氏。同氏曾任街協。此番再起用。

協議會期

大溪郡下。本年度街庄協議會期。經定如下。大溪街十六日龍潭庄十八日云。

臺中

改正圖面

關於州下臺中、彰化、鹿港二市一街市區改正擴張。州當局豫定自本年度起實施。去十一日已公表改正略圖。在市街當局備有詳細正圖。任人縱覽也。

捐恤災黎

臺中中華會館。頃以對岸福州一帶兵匪旱害。被禍甚烈。亟起募捐救恤。聞成績殊優云。

道路未修

臺中西屯間產業道路。自營運駛自動車以來。歷久不修凸凹不齊。橋梁破壞尤多。一般咸望於雨期前。施行修補之也。

定期總會

臺中透消水唯一之民營自動車老松自動車株式會社。定來二十日午後二時。在市內醉月樓旗亭。開本年度定期總會。該社現在株主十八人。株數四千株。成績較客歲爲優。配當後增一倍云。

鹿港

徵修築費

當街分室。及和興水上兩派出所修築工事費。曾於昨年末保甲會議席上。決定徵收保甲臨時費充之。按鹿港街大字鹿港負擔總金額。爲九千餘圓。欲對各戶戶稅本稅。醵出二倍。現由保甲役員。發送通知書。

員林

同情週間

當街方面委員。於十一日起同情週間中。分配同情袋於各戶。俟同情箱於十字街中。並向各慈善家。募集金錢或白米以救恤歲暮之孤獨。廢疾。貧窮無依者也。

圖書週間

去十一日起一週間。爲圖書館週間日。當地圖書館。假街會議室。陳列關于國際時局。日本精神圖書。及臺灣文化史料。歡迎一般縱覽。

開役員會

郡下簡德仁土地利用組合。去十日。開役員會。席上協議無資格組合員整理件。該組合不正事件。被某日刊紙揭載等事議論紛々。大起衝動。成爲一大問題。議至數時間後閉會。

配同情袋

員林街方面委員。以現屆古曆年末。欲救恤細民。乃定十日至十六日。爲同情週間。向街內各戶。配付同情袋。使象街民自發的喜捨。

募義捐金

員林街婦人會。爲救助東北地方冷害凶作受害之災民。[illegible]十五日午後七時。在員林舞臺。特聘優秀活動寫眞班開映。決將其收益全部。充作同地義捐金云。納入期間。限至一月十五日云。

斗六

演習警備

斗六郡當局。去十日午前七時至九時。由永田警察課長指揮。演習警備。其成績頗佳。

煙圃審查

斗六郡煙草耕作組合。爲圖煙草栽培成績向上。故開煙草本圃品評會。訂來十五日起四日間。實地審查。而審查員即兒玉專賣局技手。及宮本嘉義支局技手。及斗六郡木內技手三氏。

宅地蔬菜

郡下古坑部落振興會主催於各家庭。開催宅地利用蔬菜品評會。審查長乃神木內勸業主任自十四日起開始審查云。

朴子

組長爲誰

東石郡朴子街朴子信用組合。定來十八日午前十時。開通常總代會。本年理事監事滿任。一般料想此期組合長。非黃媽典氏。即陳信民。二氏同有被選資格。然兩氏無此野心。未[illegible]

納稅講演

[illegible]朴子街當局。爲喚起街民納稅觀念。以左記日程。向各部落開納稅講演會

▲汶港區第三區十一日。第一二區十五日。▲大塊厝第二三四區同二十五日。▲應菜埔區一月二十三日。▲小槺榔十五日。▲下竹圍第二十六日。▲共前區及鴨母寮十七日▲港後區及雙溪口港區二十一日▲界竹脚區及新庄區十九日。

詩壇

寓於江邊偶題社諸君子　李友泉

大寒宇竹正蕭々。坐擁紗窓燭影搖。斷雁啼霜驚曉夢。亂鴉投樹滿僑[illegible]入詩酒生愁悶。獨對雲山照寂寥。[illegible]問別來遊侶[illegible]魚背[illegible]江潮。

遣興

竹兒松菊興自然。[illegible]而外復何求。溪山當戶傾樽對。花木成蹊倚杖遊。野趣[illegible]如雲不定。俗情全付水同流。詩成不用傳人世。隨處煙波唱白鷗。

370